



第19回 ものづくり・デザインコンペティション

# 学生フォーミュラ日本大会2021

2021 9.7-11 (火) (土)

会場 静岡県 小笠山総合運動公園



クルマ+ものづくりに熱中する学生たち、

## 2年ぶりに集結!







2021年8月

関係各位

## 第19回 学生フォーミュラ日本大会 2021 大会公式プログラムのご送付とお詫び

学生フォーミュラ日本大会 2021  
大会事務局

拝啓 残暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

「第19回 学生フォーミュラ日本大会 2021」は、公式通知第3号（7月30日発行）にてお知らせしました通り、静的審査（オンライン審査）までで完結とし、2021年9月7日～11日、静岡県エコパにて開催を予定していた車検/動的審査他の全てのイベントを中止とすることを決定いたしました。

大会公式プログラムは、下版スケジュールの関係上、現地開催日程（9月7日～11日）が表紙に掲示したままとなっており、一部内容についても現地開催について言及する表現がありますこと、ご容赦いただきますようお願い申し上げます。また、参加登録チームにつきましても、当初参加登録チーム（70チーム登録に対し、75チームエントリー）に対し、辞退等含めて変更となっておりますので推移につきましては大会公式サイトの方をご確認ください。

取り違えを避けるためにも、表彰のみ正誤表を下記に記載いたします。大会の最新状況につきましては、大会公式サイトにて発信・適宜ご連絡をいたしますので、引き続き、ご理解ご支援いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

◎学生フォーミュラ日本大会公式サイト/大会公式通知/登録チーム一覧

<https://www.jsae.or.jp/formula/jp/>

[https://www.jsae.or.jp/formula/jp/SFJ/official\\_announce.php](https://www.jsae.or.jp/formula/jp/SFJ/official_announce.php)

<https://www.jsae.or.jp/formula/jp/SFJ/registeredteams.php>

・表彰 正誤表

	誤	正
日本自動車部品工業会会長賞	車検書類（SES）合格評価のチームのうち、静的審査の総合得点の最も高いチーム	車検書類（SES）合格評価の最も高いチームのうち、静的審査の総合得点の最も高いチーム
総合優秀賞	TOP 6 Awards in Overall	TOP 3 Awards in Overall
ベストエアロ賞	オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとして最も効果的な空力解析及び熱流体解析を行い、実践したチーム	レーシングカーとして最も効果的な空力解析及び熱流体解析を行い、実践したチーム
ベスト車検賞	車検書類（SES）合格評価のチームのうち、静的審査の総合得点の最も高いチーム	車検書類（SES）合格評価の最も高いチームのうち、静的審査の総合得点の最も高いチーム

【問合せ先】

学生フォーミュラ日本大会 2021 大会事務局  
公益社団法人 自動車技術会 〒102-0076 東京都千代田区五番町 10-2  
Tel : 03-3262-8214 Mail : [formula@jsae.or.jp](mailto:formula@jsae.or.jp)





# CONTENTS

文部科学大臣祝辞/会長挨拶 Congratulatory Message/President's Message	1	大会スポンサー一覧 Sponsors	7
大会概要 Outline of Events	2	大会ヒストリー History of Competition	8
主催・後援・協賛・委員会組織 Organizer/Support/Committee Members	3	前回大会成績 Formula SAE Japan 2019 Overall and Awards	9
登録チーム Registered Teams	4	参加チーム[車両スペック] Team Information (Vehicle Specifications)	10 ~ 17
表彰 Awards	5	参加チーム[チームメンバー・スポンサー] Team Information (Members and Sponsors)	18 ~ 33
大会スタッフ一覧 Competition Staffs	6		





## 第19回 学生フォーミュラ日本大会 2021 開催を祝して

第19回学生フォーミュラ日本大会2021の開催を、心からお喜び申し上げます。

近年、イノベーションが急速に進展し、技術がめまぐるしく進化する中、第6期科学技術・イノベーション基本計画で示された『「総合知による社会変革」と「知・人への投資」の好循環』という科学技術・イノベーション政策の方向性に沿い、Society 5.0 の実現に向けた取組を加速化させ、産業構造改革を促す人材を育成する必要があります。

そのための重要な鍵の一つは、大学における優れた工学系人材の育成です。これからの社会を牽引する工学系人材は、専門の深い知識と同時に、分野の多様性を理解し、他者との協調のもと、異分野との融合・学際領域の推進も見据えることができる幅広い知識と俯瞰的視野を持つ人材です。そのため文部科学省では、工学系の学部において柔軟な教育体制の編制が可能となる改正や、学部の枠を越え、社会のニーズを踏まえた機動的で柔軟な教育プログラムの編成が可能となる改正を行ってきたところです。

また、高等専門学校においては、中学校卒業後の早期から、工学分野を中心に専門科目の実験・実習を通じて学ぶとともに、課外活動では、本大会のような各種コンテストへの参加により、企業や技術者が直面する規格やコスト、納期等の実践的な課題への対応を学んでいます。近年は、このような技術者教育の特色を基盤に、その発想力、創造力を生かし起業に挑戦する学生も出てきております。

こうした中で、本大会は、学生のものづくりの総合力を育成するため、自動車の走行性能や製作コストのほか、自ら設計した車をPRするためのデザイン・プレゼンテーション能力を競うなど、これからの我が国を支える実践的な技術者の育成に資する極めて有意義な大会であると考えております。

学生の皆様にとっては、レーシングカーの企画・設計・製作を通じて、ものづくりのすばらしさ・おもしろさを実感するとともに、メンバーとコミュニケーションを取りながら課題を発見し、解決していくことの大切さや、マネジメントワークやリーダーシップを学ぶ実践的な機会となるでしょう。それは、日頃学んでいる工学等の知識を超えた高いレベルへの挑戦であり、今後、技術者として社会で活躍するための価値ある経験になるものと考えます。

19回目を迎える本大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により国内チームのみのエントリーで、ICVクラス、EVクラス合わせて、70チームの参加登録となりましたが、一昨年度は、海外チーム27を含む98チームの参加登録と、ビジターやゲスト、プレス等を含む延べ16,332名の来場があったとお伺いしております。このことは、本大会が国内外から広く認識され、そして高く評価されていることの表れであり、大変喜ばしく思います。

最後になりますが、本大会に出場される各チームの皆様、指導教員や学校関係の皆様のご健闘を祈念するとともに、公益社団法人自動車技術会をはじめ、本大会の企画・運営を支えられた皆様のご尽力に敬意を表しまして、お祝いの言葉といたします。



文部科学大臣

萩生田 光一

## 第19回 学生フォーミュラ日本大会 2021 を迎えて Welcome to 2021 Formula SAE Japan

今年で19回目の開催を迎える本大会は、実践的なものづくりの人材育成プログラムとして2003年にスタートいたしました。学生がチームを組んで構想・設計・製作した車両の、加速性能、旋回性能、耐久性/燃費といった走行性能に加え、車両コンセプト、設計、製造、コスト、更にはプレゼンテーションスキルなど、ものづくりの総合力を競います。

昨年の大会は新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の影響により残念ながら中止となりました。2021年大会は、参加される皆様の健康・安全を第一にした対策を講じ、開催を進めておりましたが、2021年7月末において車検/動的審査 (開催地:静岡県エコバ) を中止し、8月末開催のオンラインでの静的審査のみで本大会をとさせていただきます判断に至りました。詳細につきましては大会公式サイトでの公式通知をご参照いただけますと幸いです。大変な状況下ではありますが、皆さんの成果を発表できる静的審査を万全の体制で望めるよう準備を進めていくと共に、車検/動的審査に代わるイベントを設け、今年こそはチームの皆さんが作成された実車両が走行できる場を提供できるよう継続して検討してまいりますのでご期待ください。

最後になりますが、参加チームの皆さんのご健闘をお祈りするとともに、産学官の後援・協賛・スポンサーシップを頂戴した皆様、平素よりご支援いただいております静岡県、掛川市ならびに袋井市の皆様、また前例の無い状況の中で大会運営スタッフをご派遣くださいました企業・大学の皆様、そして、大会を支えるスタッフ一人ひとりの皆様に心より御礼申し上げます。今後とも学生フォーミュラ活動への変わらぬご支援を宜しく願いいたします。



公益社団法人自動車技術会  
会長 寺師茂樹

# 大会概要

Outline of Events

## 大会趣旨

主役である学生が自ら構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競い、産学官民で支援して、自動車技術ならびに産業の発展・振興に資する人材を育成する。

## 大会基本方針

学生に、学会として、ものづくりの機会を提供することにより、

- 1) 学生の自主的なものづくりの総合力を育成する
- 2) 学校教育と連携する実践的な学び場としての教育的価値を高めていくこととする。

## 大会運営指針

- 1) 安全確保を最優先とした、ものづくり検証の場とする。
- 2) 産学官民連携による運営とする。
- 3) 個人・法人の広範なボランティアによる運営とする。
- 4) 公益事業として運営する。
- 5) 企業の枠を超えた技術者の交流に資するため、学生フォーミュラ参加者のネットワークを構築する。

## 開催日程

2021年8月末～/オンライン開催(静的審査/非公開)

※エコパ(小笠山総合運動公園・静岡県)で開催を予定していた車検/動的審査は中止となりました。

詳細情報は大会公式サイト(右QRコード)にてご確認ください。



## 審査概要 Outline of Events

種目 Category	概要 Outline	配点 Point	
車検 Tech.Inspection	【技術検査】 ルールに定められた車両の安全・設計要件の適合性確認、【チルト】 車両 45 度傾斜で燃料漏れ確認、ドライバー乗車し車両 60 度傾斜で転覆しないことの確認、【騒音 (ICV クラスのみ)】 所定の条件で排気音レベル確認 (110dBC 以下)、【ブレーキ】 4 輪ブレーキ (4 輪ロック) を確認・検査、【レイン (EV クラスのみ)】 絶縁がされているかを確認。	-	
静的審査 Static Events	コストと製造 Cost	コスト計算は、生産活動を行うにあたり考慮しなければならない重要な要素です。学生は年産 1000 台を仮定したコストテーブルに基づき事前提出書類を提出し、コストの妥当性を審査します。また、リアルケースシナリオでは指定した部品の製造工程などの口頭試問を行い、それらの知識・理解度を評価します。	100
	プレゼンテーション Presentation	学生のプレゼンテーション能力を評価することが狙い。『市場要求に合った車両の製造・販売を含むビジネスプランを会社役員へ納得させる』という仮想のシチュエーションで行います。	75
	デザイン (設計) Design	チームからの事前提出書類と車両をもとに、設計の適切さ、革新性、加工性、整備性、組立性などを口頭試問により審査します。	150
動的審査 Dynamic Events	アクセラレーション Acceleration	0-75m 加速性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	(100)
	スキッドパッド Skid-pad	8 の字コースによるコーナリング性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	(75)
	オートクロス Autocross	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる約 800m の複合コースを 1 周走行します。各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し、タイムを競います。	(125)
	エンデュランス Endurance	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる周回コースを約 20km 走行します。各チーム 2 名のドライバーが中間点で交代して走行し、走行性能、耐久性など車の全体性能と信頼性を競います。	(275)
	効率 Efficiency	エンデュランス走行時の燃料・電力消費量を評価します。	(100)
その他 Others	車重計測、騒音・排ガス測定 (ICV (ガソリン) クラスのみ) を実施します。	-	
合計 Total Points		325	

※今年度は動的審査は実施しない

## 一 競技目的および車両の設計要件・安全要件 一

Formula SAE® (英文) に準拠

### 競技目的

- Formula SAE® は各チームが小型フォーミュラスタイルの車両を構想、設計、製作、開発を行い競技に挑戦するものである。
- Formula SAE® はコース外とコース上でのタイムの両方のパフォーマンスを求める工学的技術の教育競技である。各競技は、チームの創造性と工学的技術力を実証し、世界中のチームとの比較の機会をチームに提供する。
- チームは試作車両を設計、製作、テスト、そして実証するベンチャー企業として働いていると仮定する。

### 一般要件

- 車両は、タイヤがカウルで覆われていない、オープンコックピットのフォーミュラスタイルの 4 輪車両とする。
- ホイールベースは 1,525mm 以上とする。トレッドは、フロントまたはリアの大きい方に対して 75% より小さくしてはならない。ホイールは 8 インチ以上とする。
- 拘束システム (5 点、6 点又は 7 点式シートベルト)、保護用具 (ヘルメット、スーツ、手袋など)、視認性、ヘッドレスト、ドライバーの脱出時間 (5 秒以内)、転覆安定性、防火壁、消火器等について詳細を規定する。

### ICV (ガソリン車)

- エンジンは 4 サイクルで排気量が 710cc 以下でなければならない。オリジナル設計の過給器の装着は可とする。リストラクター (吸気流量制限装置) の最大直径は 20mm とする。
- 排気音量は、排気口から水平面 45 度、50cm の位置において測定。所定の回転数で 110dBC 以下でなければならない。
- 燃料タンクは、メインフープとタイヤを結ぶ面の内側に装備すること。

### EV (電気自動車)

- 最大公称作動電圧は 600V とする。
- バッテリーからの次等電力は、100ms を超えて連続的に 80kW より多く使わないこと。もしくは 500ms の移動平均値が 80kW を超えないこと。
- 回生は許されるが、時速 5km を超える車速で作動すること。

# 主催・後援・協賛・委員会組織

Organizer/Support/Committee Members

<b>主催</b>	<b>公益社団法人自動車技術会</b>
<b>後援 (予定)</b>	文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、掛川市、袋井市、掛川商工会議所、袋井商工会議所、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、NHK、TBS、静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、テレビ静岡、静岡エフエム放送(K-mix)、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、フジサンケイビジネスアイ、日刊自動車新聞社
<b>協賛 (予定)</b>	産業技術総合研究所、交通安全環境研究所、日本自動車研究所、日本私立大学協会、日本私立大学連盟、公立大学協会、国立高等専門学校機構、日本工学会、日本ゴム工業会、計測自動制御学会、潤滑油協会、日本機械学会、日本工学教育協会、日本工作機械工業会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本自動車タイヤ協会、日本設計工学会、日本陸用内燃機関協会、溶接学会、日本自動車車体工業会、日本自動車整備振興会連合会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車連盟、日本自動車販売協会連合会、土木学会、全国自動車大学校・整備専門学校協会、電気学会

## ■ 学生フォーミュラ会議

議長	松蘭 義明	本田技研工業
副議長	葛巻 清吾	トヨタ自動車
	東 雄一	自動車技術会
委員	一政 都志夫	いすゞ自動車
	茨木 幹	ダイハツ工業
	大下 政司	日本自動車部品工業会
	小熊 光晴	産業技術総合研究所
	小澤 保夫	アイシン
	北沢 啓一	日野自動車
	草鹿 仁	早稲田大学
	島本 誠	ヤマハ発動機
	竹内 克彦	デンソー
	豊増 俊一	日産自動車
	野木 利治	日立 Astemo
	原 徹	三菱自動車工業
	久枝 陽一	川崎重工業
	人見 光夫	マツダ
	藤貫 哲郎	SUBARU
	本田 康裕	国士舘大学
	山岸 重雄	スズキ
	吉田 量年	日本自動車車体工業会

## ■ 学生フォーミュラ日本大会ルール委員会

委員長	齋藤 拓也	ボランティア
副委員長	辻 夏央	デンソー
委員	大和田 優	日産自動車
	亀井 宏貴	三菱自動車工業
	白井 和成	デンソー
	鈴木 健	ボランティア
	砂子 直人	本田技術研究所
	土屋 高志	福井工業大学
	中澤 広高	本田技研工業
	西 英之	マツダ
	長谷川 淳一	トヨタ自動車
	福田 充宏	静岡大学
	増田 貴彦	日立 Astemo
	水谷 泰哲	トヨタ自動車

## ■ 学生フォーミュラ日本大会 2021 実行委員会

委員長	水谷 泰哲	トヨタ自動車
副委員長	大和田 優	日産自動車
	砂子 直人	本田技術研究所
委員	会田 哲夫	富山大学大学院
	岩田 裕司	アイシン
	岡 秀樹	スズキ
	沖園 信幸	マツダ
	狩野 芳郎	神奈川工科大学
	亀井 宏貴	三菱自動車工業
	櫛笥 和英	ダイハツ工業
	西城 雄二	ヤマハ発動機
	齋藤 拓也	ボランティア
	白井 和成	デンソー
	鈴木 健	ボランティア
	関谷 雄一	SUBARU
	田尾 光規	日産自動車
	太刀川 充	スズキ
	土屋 高志	福井工業大学
	中澤 広高	本田技研工業
	西 英之	マツダ
	長谷川 淳一	トヨタ自動車
	林 裕人	ボランティア
	福田 充宏	静岡大学
	本田 康裕	国士舘大学
	増田 貴彦	日立 Astemo
	増田 好洋	ゼスト
	山本 隆	デンソー

(2021年7月15日時点)



# 登録チーム

Registered Teams

登録チーム (62 チーム) 内訳 ICV : 51 チーム

EV : 11 チーム

(2021年6月14日時点)

Car No.	学校名 school name	国籍 Country	Car No.	学校名 school name	国籍 Country
<b>ICV (ガソリンエンジン) クラス</b> ICV class			<b>27</b>	<b>岐阜大学</b> Gifu University	日本 Japan
<b>1</b>	<b>名古屋工業大学</b> Nagoya Institute of Technology	日本 Japan	<b>28</b>	<b>静岡工科大学</b> Shizuoka Professional College of Automobile Technology	日本 Japan
<b>2</b>	<b>神戸大学</b> Kobe University	日本 Japan	<b>29</b>	<b>鳥取大学</b> Tottori University	日本 Japan
<b>3</b>	<b>茨城大学</b> Ibaraki University	日本 Japan	<b>30</b>	<b>新潟大学</b> Niigata University	日本 Japan
<b>5</b>	<b>日本自動車大学校</b> Nihon Automobile College	日本 Japan	<b>31</b>	<b>山陽小野田市立山口東京理科大学</b> Sanyo-Onoda City University	日本 Japan
<b>6</b>	<b>立命館大学</b> Ritsumeikan University	日本 Japan	<b>32</b>	<b>金沢工業大学</b> Kanazawa Institute of Technology	日本 Japan
<b>7</b>	<b>上智大学</b> Sophia University	日本 Japan	<b>33</b>	<b>東京農工大学</b> Tokyo University of Agriculture and Technology	日本 Japan
<b>8</b>	<b>埼玉大学</b> Saitama University	日本 Japan	<b>34</b>	<b>九州工業大学</b> Kyushu Institute of Technology	日本 Japan
<b>9</b>	<b>大阪大学</b> Osaka University	日本 Japan	<b>35</b>	<b>日本大学理工学部</b> Nihon University College of science of technology	日本 Japan
<b>10</b>	<b>早稲田大学</b> Waseda University	日本 Japan	<b>36</b>	<b>広島工業大学</b> Hiroshima Institute of Technology	日本 Japan
<b>11</b>	<b>京都工芸繊維大学</b> Kyoto Institute of Technology	日本 Japan	<b>37</b>	<b>帝京大学</b> Teikyo University	日本 Japan
<b>12</b>	<b>京都大学</b> Kyoto University	日本 Japan	<b>38</b>	<b>富山大学</b> University of Toyama	日本 Japan
<b>13</b>	<b>愛知工業大学</b> Aichi Institute of Technology	日本 Japan	<b>39</b>	<b>群馬大学</b> gunma university	日本 Japan
<b>14</b>	<b>東京理科大学</b> Tokyo University of Science	日本 Japan	<b>41</b>	<b>東京大学</b> The University of Tokyo	日本 Japan
<b>15</b>	<b>日本工業大学</b> Nippon Institute of Technology	日本 Japan	<b>42</b>	<b>久留米工業大学</b> Kurume Institute of Technology	日本 Japan
<b>16</b>	<b>同志社大学</b> Doshisha University	日本 Japan	<b>43</b>	<b>トヨタ名古屋自動車大学校</b> Toyota Technical College Nagoya	日本 Japan
<b>17</b>	<b>静岡大学</b> Shizuoka University	日本 Japan	<b>44</b>	<b>大阪工業大学</b> Osaka Institute of Technology	日本 Japan
<b>18</b>	<b>福井大学</b> University of Fukui	日本 Japan	<b>45</b>	<b>崇城大学</b> Sojo University	日本 Japan
<b>19</b>	<b>千葉大学</b> Chiba University	日本 Japan	<b>46</b>	<b>摂南大学</b> SETSUNAN UNIVERSITY	日本 Japan
<b>20</b>	<b>金沢大学</b> Kanazawa University	日本 Japan	<b>48</b>	<b>九州大学</b> Kyushu University	日本 Japan
<b>21</b>	<b>山梨大学</b> University of Yamanashi	日本 Japan	<b>49</b>	<b>大阪府立大学</b> Osaka Prefecture University	日本 Japan
<b>22</b>	<b>名城大学</b> Meijo University	日本 Japan	<b>53</b>	<b>明星大学</b> Meisei University	日本 Japan
<b>23</b>	<b>東京都市大学</b> Tokyo City University	日本 Japan	<b>57</b>	<b>ホンダテクニカルカレッジ関西</b> Honda Technical College Kansai	日本 Japan
<b>24</b>	<b>大阪産業大学</b> Osaka Sangyo University	日本 Japan	<b>58</b>	<b>北海道大学</b> Hokkaido University	日本 Japan
<b>25</b>	<b>工学院大学</b> Kogakuin University	日本 Japan	<b>59</b>	<b>専門学校麻生工科大学</b> ASO COLLEGE OF AUTOMOTIVE ENGINEERING AND TECHNOLOGY	日本 Japan
<b>26</b>	<b>芝浦工業大学</b> Shibaurakougyoudaigaku	日本 Japan	<b>61</b>	<b>福井工業大学</b> Fukui University of Technology	日本 Japan

Car No.	学校名 school name	国籍 Country	Car No.	学校名 school name	国籍 Country
<b>EV クラス</b> EV class			<b>E7</b>	<b>神奈川大学 EV</b> Kanagawa UniversityEV	日本 Japan
<b>E1</b>	<b>名古屋大学 EV</b> Nagoya UniversityEV	日本 Japan	<b>E8</b>	<b>一関工業高等専門学校 / 岩手大学 EV</b> National Institute of Technology, Ichinoseki College/Iwate UniversityEV	日本 Japan
<b>E2</b>	<b>豊橋技術科学大学 EV</b> Toyohashi University of TechnologyEV	日本 Japan	<b>E9</b>	<b>神奈川工科大学 EV</b> Kanagawa Institute of TechnologyEV	日本 Japan
<b>E3</b>	<b>ものづくり大学 EV</b> Institute of TechnologistsEV	日本 Japan	<b>E10</b>	<b>日産京都自動車大学校 EV</b> NISSAN AUTOMOBILE TECHNICAL COLLEGE KYOTOEV	日本 Japan
<b>E4</b>	<b>トヨタ東京自動車大学校 EV</b> TOYOTA TECHNICAL COLLEGE TOKYOEV	日本 Japan	<b>E11</b>	<b>静岡理工科大学 EV</b> Shizuoka Institute of Science and TechnologyEV	日本 Japan
<b>E5</b>	<b>東北大学 EV</b> Tohoku UniversityEV	日本 Japan	<b>E12</b>	<b>東京工科大学 EV</b> Tokyo University of TechnologyEV	日本 Japan

# 表彰

Awards

分類	表彰名	賞の概要	表彰枠	副賞	スポンサー
総合表彰	経済産業大臣賞 Minister of Economy, Trade and Industry Award	すべての静的審査へ参加し、静的審査の総合得点が最も高いチーム	1位	—	経済産業省
	国土交通大臣賞 Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award	すべての静的審査へ参加し、EVクラスで静的審査の総合得点が最も高いチーム	1位	—	国土交通省
	静岡県知事賞 Governor of Shizuoka Prefecture Award	車検書類 (SES) 合格評価チームのうち、デザイン審査およびコストと製造審査の総合得点が最も高いチーム	1位	賞品	静岡県
	掛川市長賞 Mayor of Kakegawa City Award	車検書類 (SES) 合格評価チームのうち、デザイン審査の得点が最も高いチーム	1位	賞品	掛川市
	袋井市長賞 Mayor of Fukuroi City Award	デザイン審査とプレゼンテーション審査の総合得点が最も高いチーム	1位	賞品	袋井市
	日本自動車工業会会長賞 JAMA Chairman Awards	すべての静的審査に参加し、書類遅延ペナルティーが無いチーム	—	総額 70万円メダル及び賞金(メダルを除く総額を受賞チーム分割)	日本自動車工業会
	日本自動車部品工業会会長賞 JAPIA Chairman Award	車検書類 (SES) 合格評価のチームのうち、静的審査の総合得点の最も高いチーム	1位	5万円	日本自動車部品工業会
	総合優秀賞 TOP 6 Awards in Overall	すべての静的審査へ参加し、静的審査の総合得点が最も高いチーム	1~3位	① 8万円 ② 5万円 ③ 2万円	小野測器
	ICV 総合優秀賞 Spirit of Excellence Award for ICV Class	すべての静的審査へ参加し、ICVクラスで静的審査の総合得点が最も高いチーム	1位	5万円	JSAE
	EV 総合優秀賞 Spirit of Excellence Award for EV Class	すべての静的審査へ参加し、EVクラスで静的審査の総合得点が最も高いチーム	1位	5万円 副賞	静岡県 ビューズ
種目別表彰	コスト賞 Cost Awards	コストと製造審査の得点が最も高いチーム	1~3位		NOK
	デザイン賞 Design Awards	デザイン審査の得点が最も高いチーム	1~3位	(各賞) ① 5万円 ② 3万円 ③ 2万円	東京アールアンドデー
	プレゼンテーション賞 Presentation Awards	プレゼンテーション審査の得点が最も高いチーム	1~3位		日本ミシュランタイヤ
特別表彰	ルーキー賞 Rookie Awards	日本大会初参加で静的審査の総合得点が最も高いチーム	ICV/EV 各1位	賞品	袋井商工会議所 大会実行委員会
	CAE 特別賞 CAE Awards	CAE 技術を効果的に活用し効率よく優れたデザインを実現したチーム	1~3位	① 5万円 ② 3万円 ③ 2万円	アルテアエンジニアリング
	最軽量化賞 Lightweight Engineering Awards	エンデュランスを除く全ての審査に参加した最軽量車両のチーム (今大会はスペック上で審査)	ICV1位 EV1位	(ICV/EV 各クラス) ① 5万円	深井製作所
	ベスト三面図賞 Best Three-View Drawing Award	設計行為の集大成である“図面”を通じて審査員に最も多くの情報を的確に伝えたチーム	1位	10万円	東京アールアンドデー
	ベストエアロ賞 Best Aerodynamics Award	オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとして最も効果的な空力解析及び熱流体解析を行い、実践したチーム	1位	10万円	東京アールアンドデー
	ベストコンポジット賞 Best Composite Award	軽量化、強度/剛性、見栄え等の観点でレーシングカーとして最も高完成度なコンポジットパーツを実現したチーム	1位	5万円	東京 R&D コンポジット工業
	エルゴノミクス賞 Ergonomics Awards	レーシングカーとしてのドライビングポジション、ペダルやハンドルの操作性、メーターの視認性など人間工学的に優れたデザインを実現したチーム	1~3位	① 3万円 ② 2万円 ③ 1万円	ブリッド
	ベスト車検賞 Best Technical Inspection Awards	車検書類 (SES) 合格評価のチームのうち、静的審査総合得点の最も高いチーム	1~3位	① トロフィー表彰 / 5万円 ② 目録 3万円 ③ 目録 2万円	アネブル



# 大会スタッフ一覧

Competition Staffs

## ■ 大会実行組織

★水谷泰哲(トヨタ自動車), 宮澤哲裕(アイシン), 岡田紗織(アネブル), 相園齊(いすゞ中央研究所), 辻夏央(デンソー), 中福辰禎(トヨタ自動車), 大和田優(日産自動車), 田尾光規(日産自動車), 中川一葉(日本発条), 大山良平(本田技研工業), 田中寛人(本田技研工業), 原田裕大(本田技研工業), 松岡誠(本田技研工業), 第十祐幹(マツダ), 沖田佑真(三菱自動車工業), 亀井宏貴(三菱自動車工業), 永井紳一郎(ヤマハ発動機), 本田康裕(国士館大学), 岩田裕司(アイシン), 鈴木義一(アイシン), 谷澤伸治(アイシン), 中根直志(アイシン), 宮地永治(アイシン), 川瀬達也(いすゞ自動車), 後藤信一(いすゞ自動車), 花村勇哉(スズキ), 西根清人(ダイハツ工業), 水野貴大(大豊工業株式会社), 山本隆(デンソー), 清水良祐(ヤマハ発動機), 坂本正実(大阪産業大学), 権谷基(金沢工業大学), 平城真太郎(静岡大学), 福田充宏(静岡大学), 会田哲夫(富山大学), 土屋高志(福井工業大学), 林裕人(ボランティア)

★は実行委員長

## ■ 審査

### 〈静的審査〉

増田貴彦(日立Astemo), 播磨健司(SUBARU), 永田尚之(アネブル), 渋谷弘之(いすゞ自動車), 大島雄介(スズキ), 谷川利晴(住友ゴム工業), 榮本亮平(ダイハツ工業), 石田倫章(デンソー), 堀内秀也(豊田自動織機), 本藤博(トヨタ車体), 太刀川武志(日産自動車), 塚本悠太郎(日産自動車), 松澤由樹(日産車体), 伊藤秀雅(日本発条), 薄功大(本田技研工業), 伊藤浩(本田技研工業), 迫川茂博(マツダ), グレイボールマイケル英明(マレリ), 中出千秋(YEP. S), 社本薫(ボランティア), 若松和夫(ボランティア), 長谷川淳一(トヨタ自動車), 井上智之(SUBARU), 多部田純一(いすゞ自動車), 芹澤尚宜(いすゞ自動車), 和泉恭平(川崎重工業), 清水悠介(スズキ), 萩原健太(ダイハツ工業), 中村錠治(デンソー), 小野昌朗(東京アールアンドデー), 高橋聖司(東京アールアンドデー), 高石新(東京アールアンドデー), 竹元勝和(童夢), 塚本将弘(トヨタ自動車), 佐藤俊明(トヨタ自動車), 住中真(トヨタ自動車), 藤本哲也(トヨタ自動車), 田淵堅大(トヨタ自動車), 石田拓人(トヨタ自動車), 倉地星也(日産自動車), 森岡宇(日産自動車), 加藤雅大(日産自動車), 山上滋春(日産自動車), 大倉宏之(日野自動車), 深澤保(ピュース), 岡口彦一(ピュース), 阿久根良斗(本田技研工業), 水野陽介(本田技研工業), 飯島福信(MathWorks Japan), 高橋昂史(マツダ), 加藤貴大(三菱自動車工業), 包振竜(ヤマハ発動機), 宮坂宏(ボランティア), 手塚悟(ボランティア), 齋藤拓也(ボランティア), 神野研一(ボランティア), 影山邦衛(ボランティア), 鈴木健(ボランティア), 関竜達(SUBARU), 宮澤哲裕(アイシン), 鈴木崇弘(アドヴィックス), 永井達也(いすゞ自動車), 諸岡裕文(小松製作所), 守屋岬(ジャトコ), 恩田健市(スズキ), 小川貴臣(住友ゴム工業), 田代純一(ダイハツ工業), 田中崇剛(デンソー), 赤堀俊輔(トヨタ自動車), 中村大起(トヨタ自動車), 柳田謙一(トヨタ自動車), 北條明(トヨタ自動車), 渡部真史(トヨタ自動車), 後藤明之(日産自動車), 山本浩敬(日産自動車), 上田隆利(日立金属), 栗原祐也(日立金属), 中尾亮平(日立製作所), 佐々木寛文(ピークルエナジージャパン), 定地集生(ポッシュ), 波野淳(ポッシュ), 久保克博(本田技研工業), 中原雄二(本田技術研究所), 奥平達成(マツダ), 内田裕太(三菱自動車工業), 古賀文(ヤマハ発動機), 河西信之(ボランティア), 射延恭二(ボランティア), 澁江佑介(ボランティア), 戸田宗敬(ボランティア)

### 〈技術審査〉

西英之(マツダ), 古賀諒摩(トヨタ自動車), 清水俊成(いすゞ自動車), 砂子直人(本田技術研究所), 千葉康智(スズキ), 手塚浩行(本田技術研究所), 松本保志(日野自動車), 三宅博(アネブル), 加藤哲也(SUBARU), 本田啓介(SUBARU), 井上佑太(アネブル), 今村彰孝(アネブル), 上野竹美(いすゞ自動車), 唐國祥宏(いすゞ自動車), 津田貴史(いすゞ自動車), 佐竹央基(川崎重工業), 磯部雄樹(ダイハツ工業), 清水健一(トヨタ自動車), 下條賢(トヨタ自動車), 関口宏(トヨタ自動車), 曾山晨登(トヨタ自動車), 増田和也(トヨタ自動車), 奥野俊(マツダ), 川口賢人(三菱自動車工業), 野島佑太(三菱自動車工業), 長谷川隼一(ヤマハ発動機), 原菌泰信(ヤマハ発動機), 本田篤(ボランティア), 松浦孝成(ボランティア), 鹿内佳人(静岡理科大学), 杉崎裕俊(ダイハツ工業), 伊東康宏(マレリ), 岡安功太郎(SUBARU テクノ), 天野勝弘(静岡理科大学), 飯島晃良(日本大学), 安藝雅彦(日本大学), 関谷直樹(日本大学), 吉田幸司(日本大学), 狩野康行(小野測器), 円城寺彩香(小野測器), 久保直紀(小野測器), 仲野敬一(堀場製作所), 石川達夫(堀場製作所), 石川大毅(堀場製作所), 高橋宏彰(堀場製作所), 丹羽亮太(堀場製作所), 堀田修平(堀場製作所)

### 〈動的審査〉

中澤広高(本田技研工業), 村田晃宏(アイシン), 森嶋康太(SUBARU), 津久井混生(SUBARU), 安藤慶(SUBARU), 荻本裕基(TOYO TIRE), 恵島佑介(アネブル), 高木康靖(オートテックジャパン), 日出間仁(オートテックジャパン), 山岸憲一郎(オートテックジャパン), 中村勇樹(川崎重工業), 西村宗(川崎重工業), 吉野大和(ジャトコエンジニアリング), 入口裕太(ダイハツ工業), 大西徹(ダイハツ工業), 本田智大(ダイハツ工業), 村上和也(ダイハツ工業), 石橋孝規(デンソー), 茨木浩二(デンソー), 松原雄大(デンソー), 麻生貴久(トヨタ自動車), 石田貴洋(トヨタ自動車), 宇佐美浩平(トヨタ自動車), 大谷一茂(トヨタ自動車), 多田羅幹樹(トヨタ自動車), 中島崇(トヨタ自動車), 中根一(トヨタ自動車), 橋本学人(トヨタ自動車), 水野友博(トヨタ自動車), 三輪恭平(トヨタ自動車), 山田新九郎(トヨタ自動車), 山田大貴(トヨタ自動車), 山脇拓麻(トヨタ自動車), 横井憂斗(トヨタ自動車), 齋藤弘樹(トヨタ自動車東日本), 三浦秀一(トヨタ自動車東日本), 杉田尚隆(ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル), 櫻原裕大(日産車体), 外村遥(日産車体), 堤圭司(日立Astemo), 中田雄也(日立Astemo), 松本和也(日立Astemo), 伊藤大樹(日野自動車), 高橋隼人(日野自動車), 浅川晋宏(本田技研工業), 久保結人(本田技研工業), 山本康平(本田技研工業), 大木雄登(ホンダテクノフォート), 小林拓弥(ホンダテクノフォート), 原口拓也(ホンダテクノフォート), 落合洗矢(マツダ), 黒田啓介(マツダ), 竹田曜(マツダ), 土生幸次(マツダ), 田代康介(三菱自動車工業), 當銘俊貴(三菱自動車工業), 渡部直輝(三菱自動車工業), 青柳謙二(ヤマハ発動機), 伊藤潔(ヤマハ発動機), 西城雄二(ヤマハ発動機), 中村公昭(ヤマハ発動機), 横井正人(ヤマハ発動機), 渡邊一希(ヤマハ発動機), 大貫敦(ヨロズ), 岸弘武(ヨロズ), 位田晴良(福井工業大学), 松崎通範(ボランティア), 村井和稀(dSPACE Japan), 今野貴史(スズキ), 太刀川充(スズキ), 岡秀樹(スズキ), 岡東宏直(スズキ), 種田和弘(スズキ), 新村磨矢(スズキ), 石井はるか(スズキ), 大栗拓実(スズキ), 南隼人(スズキ), 野田智哉(スズキ), 松本知之(ボランティア)

### 〈EV〉

白井和成(デンソー), 戸祭衛(SUBARU), 加藤雅子(小松製作所), 菊池篤徳(小松製作所), 瀬田恭平(小松製作所), 茅野浩之(小松製作所), 小松良(スズキ), 堀内敦司(スズキ), 河原智(トヨタ自動車), 高竹亮(トヨタ自動車), 富野裕太(トヨタ自動車), 熊谷康治(日産自動車), 朝倉優(本田技研工業), 梶澤明(本田技研工業), 斎藤秀和(本田技術研究所), 金澤恵介(マツダ), 田淵光(マツダ), 佐野雄大(三菱自動車工業), 古市哲也(三菱自動車工業), 堀居直幸(三菱自動車工業), 大滝亮太(ヤマハ発動機), 狩野芳郎(神奈川工科大学), 中西利明(ボランティア), 水嶋徹(ボランティア), 森修一(ボランティア)

(2021年7月現在)

※大会にご協力予定であった現地開催のスタッフも含めた皆様を記載しております。

# 大会スポンサー一覧

Sponsors

## ■ SSクラス

トヨタ自動車

## ■ Sクラス

日産自動車  
本田技研工業  
スズキ  
マツダ  
日立金属

## ■ Aクラス

SUBARU  
ボッシュ  
THK  
NOK  
童夢  
IPG Automotive  
NTN  
アイシン  
いすゞ自動車  
エッチ・ケー・エス  
川崎重工業  
コマツ  
鷺宮製作所  
ダイハツ工業  
デンソー  
バーソルR&D  
ホンダテクノフォート  
三菱自動車工業  
ヤマハ発動機  
ローム

## ■ Bクラス

ディクセル  
市光工業  
日野自動車  
dSPACE Japan  
ENEOS  
IEC  
MathWorks Japan  
アドヴィックス  
アナログ・デバイスズ  
アネブル  
アルテアエンジニアリング  
安全自動車  
ウイツエンマン ジャパン  
エイチワン  
エクセディ  
エフ・シー・シー  
エフティテック  
オートリブ  
小野測器  
キグナス石油  
神戸製鋼所  
ジャトコ  
図研  
スチロ化学工業  
住友電装  
積水化成工業  
ソニーセミコンダクタソリューションズ

タダノ  
ティ・エス テック  
東京アールアンドデーグループ  
トヨタ自動車東日本  
日産車体  
ニフコ  
日本交通  
ニッパツ  
マツダE&T  
マレリ  
ミクニ  
三ツ星ベルト  
矢崎総業

## ■ Cクラス

豊田自動織機  
NSKワーナー  
ブリッド  
武蔵精密工業  
DMG森精機  
HOWA  
TOYO TIRE  
愛三工業  
青山製作所  
イグス  
いすゞ中央研究所  
イワフジ工業  
エヌエステー  
大阪フォーミング  
オートテックジャパン  
オートデスク  
岡谷鋼機  
オリジン  
カナデン  
河村工機製作所  
キャタラー  
クボタ  
呉製作所  
国営アルミ製作所  
幸手スプリング  
サトーパーツ  
三五  
ジェイアイ傷害火災保険  
榛葉鉄工所  
住友ゴム工業  
タイコ エレクトロニクス ジャパン  
ディーブステージ  
ティン  
デンソーテック  
東海理化  
トータルテクニカルソリューションズ  
東レ・カーボンマジック  
豊田合成  
トヨタモビリティパーツ 静岡支社  
日産オートモーティブテクノロジー  
日本トムソン  
日本自動車研究所  
日本ミシュランタイヤ  
バーチャルメカニクス  
日野ヒューテック  
深井製作所

ブライムアースEVエナジー  
ヘンミ計算尺  
堀場製作所  
マグナ・インターナショナル・ジャパン  
ミドリオートレザー  
モビテック  
ヤシカ車体  
ヤナセ  
ヤマハモーターパワープロダクツ  
ヤンマーホールディングス  
ユタカ技研

## ■ Dクラス

GSユアサ  
いすゞエンジニアリング  
ヴァレオジャパン  
エヌ・エス・エス  
オイレス工業  
岐阜車体工業  
協和工業  
国本工業  
サンキン  
山王テック  
ジーエーティー  
シーシーアイ  
スカイ  
鈴与グループ  
セキソー  
大同メタル工業  
高砂製作所  
ダッド  
楯屋  
東海自動車工業 静岡鉄道グループ  
トリニティ工業  
西川ゴム工業  
ニチリン  
日本精機  
日本特殊陶業  
バルテック  
袋井商工会議所  
富士ブレーキ工業  
マツモトセイコー  
三菱自動車エンジニアリング  
ミヤコ自動車工業  
ヤマハモーターエンジニアリング  
横浜ゴム

## ■ Eクラス

法多山名物だんご企業組合

## ■ 協力

大塚製薬  
小野測器  
静岡県小笠山総合運動公園  
中東遠総合医療センター  
川崎重工業  
日本大学理工学部  
プロトラッド  
落雷抑制システムズ

## 『学生フォーミュラ日本大会2021』 YouTube番組サポーター

トヨタ自動車  
日産自動車  
本田技研工業  
スズキ  
デンソー  
神奈川工科大学



<https://www.youtube.com/watch?v=zcCWxOjVWsc>

#01 第19回 学生フォーミュラ 日本大会 2021-クルマづくりに挑む学生たち

(2021年7月現在)



# 大会ヒストリー

History of Competition

## 大会開催の経緯

1997年4月、自動車技術会関東支部の学生自動車研究会に「Challenge! Formula SAE®」プロジェクトが発足し、1998年4月に5大学1高専の合同チームによる「Challenge! NIPPON」チームが発足し、2000年5月のFormula SAE® ※1へアジアから初参戦し、参加104チーム中28位の成績で新人賞を受賞した。

国内では、日本大会開催に向けたトライアルイベントが、2001年9月23・24日にツインリンクもてぎで開催された。

2003年3月10・11日、ツインリンクもてぎにて関東支部主催の試走会が開催され8チームの参加と見学参加に訪れた大学を含め24大学、総勢約400名による盛大なものとなった。そして、2003年9月、「第1回 全日本 学生フォーミュラ大会」が開催された。



2000年合同チームの車両



2001年トライアルイベント

### ※1 Formula SAE®

Formula SAE® は1981年から「ものづくりによる実践的な学生教育プログラム」としてアメリカでスタートしました。学生のみで組織されたチームが、約1年間でフォーミュラスタイルのレーシングマシンを製作し、その設計・製作能力、製作したマシンの性能を競う総合競技です。第1回大会では僅か6チームで開催されましたが、現在、Formula SAE シリーズとして世界8カ国で10大会が開催されています。日本も2012年にシリーズへ加入し、2013年より正式にシリーズ大会として位置づけられます。

大会実績	参加チーム数 参加者数	優勝	第2位	第3位	
第1回大会 2003/9/10-12 富士スピードウェイ	17 約1,200名	上智大学	国士舘大学	東京大学	☆産学官、メディアなど各方面から賛辞をいただき、今後の発展を大いに期待される ☆NHK「おはよう日本」で会場から生中継 ☆FISITA (国際自動車技術会連盟) が後援になり、FISITA賞を設定 ☆経済産業大臣賞が設定される。大会プログラムに文部科学省メッセージを掲載 ☆海外チーム3校(米、英、韓)の受け入れに成功し、今後の国際化への基礎固めができた
第2回大会 2004/8/30-9/2 ツインリンクもてぎ	28 (うち海外3) 約1,500名	University of Texas at Arlington	神奈川工科大学	国士舘大学	☆参加チームの急増(四国、九州から初参加) ☆読売新聞が大会の様子を1面で紹介
第3回大会 2005/9/6-9 富士スピードウェイ	41 (うち海外1) 約1,800名	金沢大学	神奈川工科大学	国士舘大学	☆静岡県知事賞が設定される ☆第1回 FISITA Formula SAE World Cupをエコパで開催(学生フォーミュラ初の国際大会)
第4回大会 2006/9/13-16 エコパ	50 (うち海外4) 約2,000名	上智大学	名古屋大学	University of Michigan-Ann Arbor	☆上智大学2連覇 ☆北海道、東北から初参加 ☆参加者の急増(地元向け企画、物産展設置) ☆上智大学 副賞(レノボ賞)として北京オリンピック長野聖火リレーを走る
第5回大会 2007/9/12-15 エコパ	59 (うち海外4) 約3,000名	上智大学	国士舘大学	金沢大学	☆国土交通大臣賞が設定される ☆上智大学3連覇(オーストラリア大会でも3位入賞) ☆海外参加チームの急増(インド、イラン、スリランカ、タイ、中国から初参加) ☆事前提出書類による書類選考を実施(本大会参加66チーム)
第6回大会 2008/9/10-13 エコパ	77 (うち海外15) 約3,000名	上智大学	東京大学	金沢大学	☆東京大学初優勝 ☆専門学校チームの増加(6チームのうち初参加3チーム) ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行
第7回大会 2009/9/9-12 エコパ	80 (うち海外12) 約3,205名	東京大学	上智大学	横浜国立大学	☆本大会参加出場枠を75チームまで拡大 ☆シェークダウン証明書提出を義務化 ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行、模擬車検実施
第8回大会 2010/9/7-11 エコパ	85 (うち海外10) 約3,169名	大阪大学	上智大学	横浜国立大学	☆掛川市、袋井市が後援となる ☆2011全日本 学生フォーミュラEVデモ大会併催(模擬車検、静的模擬審査、動的デモ走行実施)
第9回大会 2011/9/5-9 エコパ	87 (うち海外14) のべ約9,593	上智大学	横浜国立大学	大阪大学	☆京都工芸繊維大学初優勝。上位3チームを関西勢が占める ☆2012全日本 学生フォーミュラEVプレ大会開催 ☆静岡県主催イベント「まるごと しずおか」併催
第10回大会 2012/9/3-7 エコパ	82 (うち海外13) のべ約10,222名	京都工芸繊維大学	大阪大学	同志社大学	☆京都大学初優勝 ☆EVクラス設定(EV本大会開催) ☆土曜開催(エンデュランスファイナル、公開プレゼン実施)
第11回大会 2013/9/3-7 エコパ	86 (うち海外12) のべ約12,871名	京都大学	大阪大学	同志社大学	☆名古屋大学初優勝 ☆大会の発展に寄与された元スタッフに運営功績感謝状を贈呈
第12回大会 2014/9/2-6 エコパ	96 (うち海外21) のべ約14,564名	名古屋大学	京都大学	同志社大学	☆11年ぶりの海外チーム優勝 ☆エコパスタジアムをピットとして活用
第13回大会 2015/9/1-5 エコパ	90 (うち海外15) のべ約15,193名	Graz University of Technology	京都工芸繊維大学	名古屋工業大学	☆4年ぶり2度目の京都工芸繊維大学優勝。総合スコア2位の横浜国立大学との差は僅か「1ポイント未満」 ☆岩手連合チーム、参加2年目にしてEVクラス初優勝
第14回大会 2016/9/6-10 エコパ	106 (うち海外31) のべ約18,071名	京都工芸繊維大学	横浜国立大学	名古屋工業大学	☆京都工芸繊維大学が連覇優勝。2位芝浦工業大学を総合60ポイント以上引き離す。 ☆EVクラスでは名古屋大学が総合成績でも第4位となりEVチームの過去最高の総合成績となる。
第15回大会 2017/9/5-9 エコパ	98 (うち海外24) のべ約18,832名	京都工芸繊維大学	芝浦工業大学	名古屋工業大学	☆台風21号の影響による不安定な天候でスケジュールを大幅変更。 ☆レインコンディションの耐久走行を経て、大阪大学が8年ぶり2度目の総合優勝。 ☆EVクラスでは名古屋大学がクラス優勝を連覇。総合成績も3位と前年を上回り、EVチームとしても過去最高成績となる。
第16回大会 2018/9/4-8 エコパ	98 (うち海外24) のべ約17,605名	大阪大学	京都工芸繊維大学	名古屋大学EV	☆名古屋工業大学が、悲願の総合優勝。 ☆EVクラスでは名古屋大学EVが3連覇を達成。
第17回大会 2019/8/27-31 エコパ	98 (うち海外27) のべ約16,332名	名古屋工業大学	横浜国立大学	名古屋大学EV	

# 第17回 学生フォーミュラ日本大会2019 大会成績

Formula SAE Japan 2019 Overall and Awards

## ■ 総合成績

- 1位 名古屋工業大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 名古屋大学 EV
- 4位 Tongji University
- 5位 神戸大学
- 6位 茨城大学
- 7位 東海大学
- 8位 日本自動車大学校
- 9位 National Tsing Hua University EV
- 10位 立命館大学
- 11位 上智大学
- 12位 埼玉大学
- 13位 大阪大学
- 14位 静岡理工科大学
- 15位 Tongji University EV
- 16位 早稲田大学
- 17位 京都工芸繊維大学
- 18位 京都大学
- 19位 愛知工業大学
- 20位 東京理科大学
- 21位 日本工業大学
- 22位 Kasetsart University
- 23位 同志社大学
- 24位 静岡大学
- 25位 Prince of Songkla University
- 26位 Universitas Gadjah Mada
- 27位 福井大学
- 28位 千葉大学
- 29位 金沢大学
- 30位 山梨大学
- 31位 岡山大学
- 32位 名城大学
- 33位 京都市大学
- 34位 大阪産業大学
- 35位 工学院大学
- 36位 芝浦工業大学
- 37位 岐阜大学
- 38位 Universitas Negeri Yogyakarta
- 39位 静岡工科大学自動車学校
- 40位 鳥取大学
- 41位 新潟大学
- 42位 山陽小野田市立山口東京理科大学
- 43位 金沢工業大学
- 44位 東京農工大学
- 45位 豊橋技術科学大学 EV
- 46位 九州工業大学
- 47位 Hanyang University
- 48位 National Taipei University of Technology
- 49位 Hoseo University
- 50位 日本大学理工学部
- 51位 広島工業大学
- 52位 帝京大学
- 53位 Harbin Institute of Technology at Weihai
- 54位 富山大学
- 55位 ものつくり大学
- 56位 トヨタ自動車大学校 EV
- 57位 JiLin University EV
- 58位 群馬大学
- 59位 北九州市立大学
- 60位 Sebelas Maret University
- 61位 東北大学 EV
- 62位 東京大学
- 63位 久留米工業大学
- 64位 トヨタ名古屋自動車大学校
- 65位 大阪工業大学
- 66位 Institut Teknologi Sepuluh Nopember
- 67位 崇城大学
- 68位 Harbin Institute of Technology at Weihai EV
- 69位 摂南大学
- 70位 首都大学東京
- 71位 九州大学
- 72位 大阪府立大学
- 73位 ホンダ学園 ホンダテクニカルカレッジ関東
- 74位 成蹊大学 EV
- 75位 神奈川大学 EV
- 76位 近畿大学
- 77位 INSTITUT TEKNOLOGI SEPULUH NOPEMBER EV
- 78位 千葉工業大学
- 79位 一関工業高等専門学校 / 岩手大学 EV
- 80位 National Cheng Kung University EV
- 81位 Universitas Gadjah Mada EV
- 82位 National Taipei University of Technology EV
- 83位 明星大学
- 84位 広島大学
- 85位 トヨタ名古屋自動車大学校 EV
- 86位 神奈川工科大学
- 87位 Rajshahi University of Engineering & Technology EV
- 88位 National Taiwan University EV
- 89位 Universitas Islam Indonesia EV

90位 日産京都自動車大学校 EV

## ■ 総合表彰

### ● 経済産業大臣賞

全ての審査に参加し、総合得点が最も高いチーム  
名古屋工業大学

### ● 国土交通大臣賞

全ての審査に参加し、EVクラスで総合得点が最も高いチーム  
National Tsing Hua University EV  
名古屋大学 EV

### ● 静岡県知事賞

静的審査、エンデュランスを除く動的審査、騒音、消費効率、安全、軽量化努力の評価が高いチーム  
横浜国立大学

### ● 掛川市長賞

動的審査の得点が最も高いチーム  
名古屋工業大学

### ● 袋井市長賞

静的審査の得点が最も高いチーム  
大阪大学

### ● 日本自動車工業会会長賞

全ての静的・動的審査に参加し、完遂・完走しているチーム  
(Car#順)

※書類遅延及びエンデュランス完走後の騒音ペナルティが無いこと

Tongji University、東海大学、名古屋工業大学、神戸大学、横浜国立大学、福井大学、静岡大学、茨城大学、日本工業大学、Kasetsart University、Universitas Gadjah Mada、日本自動車大学校、愛知工業大学、Prince of Songkla University、山梨大学、埼玉大学、岡山大学、大阪産業大学、ものつくり大学、金沢大学、鳥取大学、同志社大学、広島工業大学、富山大学、Hanyang University、名古屋大学 EV、National Tsing Hua University EV  
以上 27校

### ● 日本自動車部品工業会会長賞

エンデュランス完走チームのうち、コスト審査、プレゼン審査、軽量化の評価ポイントの最も高いチーム  
日本工業大学

### ● ICV 総合優秀賞

全ての審査に参加し、ICVクラスで総合得点が最も高いチーム  
1位 名古屋工業大学

### ● EV 総合優秀賞

全ての審査に参加し、EVクラスで総合得点が最も高いチーム  
1位 名古屋大学 EV

## ■ 種目別表彰

### ● デザイン賞

デザイン(設計)の得点が最も高いチーム

- 1位 京都大学
- 2位 大阪大学
- 3位 名古屋大学 EV

### ● コスト賞

コスト・製造審査の得点が最も高いチーム

- 1位 大阪大学
- 2位 京都工芸繊維大学
- 3位 日本工業大学

### ● プレゼンテーション賞

プレゼンテーション審査の得点が最も高いチーム

- 1位 日本工業大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 芝浦工業大学

### ● 加速性能賞

アクセラレーション(加速性能)審査の得点が最も高いチーム

- 1位 千葉大学
- 2位 Kasetsart University
- 3位 Tongji University EV

### ● スキッドパッド賞

スキッドパッド審査の得点が最も高いチーム

- 1位 名古屋工業大学
- 2位 立命館大学
- 3位 京都工芸繊維大学

### ● オートクロス賞

オートクロス審査の得点が最も高いチーム

- 1位 名古屋工業大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 京都工芸繊維大学

### ● 耐久走行賞

エンデュランス(耐久走行)審査の得点が最も高いチーム

- 1位 名古屋工業大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 立命館大学

### ● 省エネ賞

消費効率審査の得点が最も高いチーム

- 1位 Tongji University EV
- 2位 名古屋大学 EV
- 3位 National Tsing Hua University EV

## ■ 特別表彰

### ● スポーツマンシップ賞

スポーツマンシップ・マネジメント・安全等に対する活動評価が高いチーム。  
京都工芸繊維大学  
ホンダテクニカルカレッジ関東  
東京大学

### ● ルーキー賞

日本大会初参加で総合得点が最も高いチーム

- ICV 1位 Hanyang University
- EV 1位 JiLin University EV

### ● ジャンプアップ賞

全ての審査に参加し、前回大会比で最も総合得点を向上させたチーム

- 1位 静岡工科大学自動車学校
- 2位 トヨタ自動車大学校 EV
- 3位 同志社大学

### ● 最軽量化賞

エンデュランスを除く全ての審査に参加した最軽量車両のチーム

- ICV 1位 上智大学
- EV 1位 豊橋技術科学大学 EV

### ● CAE 特別賞

CAE技術の評価が最も高いチーム

- 1位 京都大学
- 2位 Tongji University
- 3位 名古屋大学 EV

### ● ベスト三面図賞

設計行為の集大成である“図面”を通じて審査員に最も多くの情報を的確に伝えたチーム  
京都大学

### ● ベストエアロ賞

オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとしても最も効果的な空力解析及び熱流体解析を行い、実践したチーム

Tongji University

### ● ベストコンポジット賞

軽量化、強度/剛性、見栄え等の観点でレーシングカーとして最も高完成度なコンポジットパーツを実現したチーム  
京都大学

### ● エルゴノミクス賞

レーシングカーとしてのドライビングポジション、ペダルやハンドルの操作性、メーターの視認性など人間工学的に優れたデザインを実現したチーム

- 1位 京都大学
- 2位 Tongji University EV
- 3位 豊橋技術科学大学 EV

### ● ベスト・サスペンション賞

サスペンション性能評価が最も高いチーム

- 1位 京都大学
- 2位 茨城大学
- 3位 Tongji University

### ● ベストラップ賞

エンデュランスのラップタイムが最も速いチーム

- 1位 名古屋工業大学
- 2位 横浜国立大学
- 3位 神戸大学

### ● ベスト電気回路設計賞

電気回路設計が最も優れているチーム

- 1位 名古屋大学 EV
- 2位 National Tsing Hua University EV
- 3位 トヨタ自動車大学校 EV

### ● グッドアキュムレータコンテナデザイン賞

アキュムレータコンテナのデザインの評価が最も高いEVチーム

- 1位 Tongji University EV
- 2位 豊橋技術科学大学 EV
- 3位 名古屋大学 EV



# 参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ①Overall Length ②Overall Height ③Wheelbase ④Front Track ⑤Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ①Gross Vehicle Mass ②Fr.Rr Weight Dist. ③Ground Clearance
1	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	Black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2985 mm ② 1185 mm ③ 1650 mm ④ 1300 mm ⑤ 1250 mm	① 174.8 kg ② 47 : 53 ③ 30 mm
2	神戸大学 Kobe University	Navy Blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-Arm Pull rod ② Double unequal length A-Arm Push rod	① 3034 mm ② 1200 mm ③ 1685 mm ④ 1220 mm ⑤ 1200 mm	① 210 kg ② 40 : 60 ③ 30 mm
3	茨城大学 Ibaraki University	Black & Red	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2545 mm ② 1208 mm ③ 1635 mm ④ 1300 mm ⑤ 1250 mm	① 185 kg ② 48 : 52 ③ 46 mm
5	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	Orange	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm Push rod ② Double unequal length A-Arm Push rod	① 2670 mm ② 1140 mm ③ 1650 mm ④ 1270 mm ⑤ 1266 mm	① 225 kg ② 47 : 53 ③ 35 mm
6	立命館大学 Ritsumeikan University	Black/ Red/White	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3050 mm ② 1160 mm ③ 1700 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 240 kg ② 47 : 53 ③ 35 mm
7	上智大学 Sophia University						
8	埼玉大学 Saitama University	silver and green	steel spaceframe	CFRP	① Double wishbone. Unequal length A-Arm. Pull rod. ② Double wishbone. Unequal length A-Arm. Pull rod.	① 2717 mm ② 1106 mm ③ 1810 mm ④ 1230 mm ⑤ 1230 mm	① 225.4 kg ② 42 : 58 ③ 42 mm
9	大阪大学 Osaka University	lime green & black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2975 mm ② 1178 mm ③ 1650 mm ④ 1270 mm ⑤ 1230 mm	① 205 kg ② 44 : 56 ③ 30 mm
10	早稲田大学 Waseda University	black and red	steel tube frame	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2520 mm ② 1106 mm ③ 1540 mm ④ 1140 mm ⑤ 1090 mm	① 214.8 kg ② 46 : 54 ③ 30 mm
11	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	blue	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2970 mm ② 1180 mm ③ 1750 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 210 kg ② 45 : 55 ③ 25 mm
12	京都大学 Kyoto University	Black & Blue	Carbon monocoque & Steel frame	CFRP	① Double unequal length A-arm, Push rod ② Upper locking arm and lower A-arm	① 3176 mm ② 1096 mm ③ 1860 mm ④ 1320 mm ⑤ 1320 mm	① 195 kg ② 45 : 55 ③ 20 mm
13	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	Black	steel spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1260 mm ③ 1562 mm ④ 1216 mm ⑤ 1216 mm	① 205 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
14	東京理科大学 Tokyo University of science	Black and Pink	Steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length arm, Push Rod ② Double unequal length A-arm, Push Rod	① 3150 mm ② 1206 mm ③ 1750 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 218 kg ② 40 : 60 ③ 25 mm
15	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	pink	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rods ② Double unequal length A-arm Push rods	① 2661 mm ② 1127 mm ③ 1560 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 205 kg ② 50 : 50 ③ 20 mm
16	同志社大学 Doshisha University	black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2762 mm ② 1215 mm ③ 1530 mm ④ 1260 mm ⑤ 1230 mm	① 250 kg ② 47 : 53 ③ 36
17	静岡大学 Shizuoka University	Orange & Black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3173 mm ② 1117 mm ③ 1800 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 222 kg ② 46 : 54 ③ 40 mm
18	福井大学 University of Fukui	orange	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2670 mm ② 1180 mm ③ 1800 mm ④ 1240 mm ⑤ 1240 mm	① 248 kg ② 43 : 57 ③ 30 mm
19	千葉大学 Chiba University	black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3143 mm ② 1177 mm ③ 1800 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 210 kg ② 42 : 58 ③ 30 mm
20	金沢大学 Kanazawa University	blue	Steel pipe spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-Arm Push rod actuated horizontally oriented spring and damper ② Double unequal length A-Arm Push rod actuated horizontally oriented spring and damper	① 2907 mm ② 1154 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 175 kg ② 50 : 50 ③ 43 mm
21	山梨大学 University of Yamanashi	Blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3065 mm ② 1277 mm ③ 1650 mm ④ 1280 mm ⑤ 1280 mm	① 260 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
22	名城大学 Meijo University	blue / white	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2976 mm ② 1255 mm ③ 1660 mm ④ 1214 mm ⑤ 1200 mm	① 175 kg ② 47.5 : 52.5 ③ 30 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
10 inch KEIZER wheel Fr 16×7.5-10 R25B Hoosier Rr 16×7.5-10 R25B Hoosier	① YAMAHA YZ450F J345E ② 470 cc ③ 59 ps/9400 rpm ④ 5.4 kgf/6500 rpm	Naturally aspirated 3.2 L	Manual	Shaft drive & LSD (DREXLER)	① 2 outboard Wilwood calipers ② 2 outboard Wilwood calipers	High Down Force Vehicle
10 inch Keizer 16.0× 7.5-10 R25B Hoosier Bias	① Kawasaki ZX-6R ② 636 cc ③ 77 ps/12000 rpm ④ 5.3 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 4.2 L	Manual	Chain Drive FCCTRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Willwood calipers	
10 inch×7.0 Keizer 16.0×7.5-10 R25B Hoosier	① Hasqvarna 701 supermoto ② 690 cc ③ 47 kW/8000 rpm ④ 58 Nm/5000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 1 inboard	ETC, Semiautomatic Shifter
10 inch O.Z. 16.0×7.5- 10 Hoosier	① M409E YAMAHA MT-07 ② 688 cc ③ 71.8 ps/8800 rpm ④ 6.21 kgf/6000 rpm	Naturally aspirated 4.2 L	Electric Shifter	Chain Drive & Drexler Motorsport LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Long Wheelbase and Safety
13 inch OZ racing 20.5 ×7.0-13Hoosier	① Kawasaki Ninja ZX 6R ② 636 cc ③ 81 ps/9000 rpm ④ 6.5 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Pneumatic paddle shifting	Chain Drive & LSD ATS	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch Oz-Racing Magnesium Hoosier R25B_20.0 7.5-13	① PC40E_HONDA_CBR600RR ② 599 cc ③ 69 ps/10000 rpm ④ 5.7 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual Paddle Shifter	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Two Pedals, Diffuser
10 inch OZ Hoosier LCO 10×6×16	① ZX636EE ② 636 cc ③ 58.9 kW/10500 rpm ④ 56.7 Nm/9000 rpm	Naturally aspirated 4.3 L	Pneumatic shifter auto rev matching	Chain & Mechanical clutch	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Electric Throttle Control
13 inch O.Z. Racing 7J 20.5×7.0-13 Hoosier R25B, Bias	① SUZUKI GSX-R600 L4 ② 599 cc ③ 61 ps/8800 rpm ④ 5.7 kgf/7400 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	6-Speed Manual Sequential	Chain Drive F.C.C TRAC LSD, Cam & Pawl	① 2 outboard Brembo Calipers ② 2 outboard Brembo Calipers	Full Stainless-Steel Tubing Brake Line
Magnesium, 22.0 mm offset, Forging OZ Racing 18×6.0-10 LC-0 Hoosier	① YAMAHA MT-07 ② 688 cc ③ 50 kW/8500 rpm ④ 59 Nm/6000 rpm	NA 4.8 L	Manually acutuated Hand-Paddle / cable and linkage, frame mount	Chain Drive Clutch type Drexler LSD	① 2 outboard Nissin ② 2 outboard Team Original	Carbon Steering Wheel
10 inch Douglas ATV 18.0/6.0-10 Hoosier LCO	① Kawasaki 2BL-ER650H ② 649 cc ③ 61.2 ps/8500 rpm ④ 6.6 kgf/6500 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Semi-automatic	Shaft Drive & ATS LSD	① 2 outboard Frando Calipers ② 2 outboard Wilwood Calipers	Seamless Transmission, Carbon Arm and Electrical Control System
13 inch OZ-Racing 20.5-7.0-13 Hoosier	① YAMAHA YZ450FX ② 449 cc ③ 45 kW/8000 rpm ④ 5.4 kgf/6500 rpm	Naturally aspirated 4.9 L	Manual	split pin clutch pack limited slip	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	High quality
13 inch Center-Locking O · Z Wheel Continental	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 56 ps/8500 rpm ④ 5.3 kgf/5600 rpm	Naturally aspirated	Manual	ShaftTorsen	① Inboard ② Outboard Nissin calipers	Paddle clutch
10 inch BRAID 16×7.5- 10R25B Hoosier	① PC44E HONDA CB500F ② 471 cc ③ 47 ps/8500 rpm ④ 4.3 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 2.9 L	Manual	Chain Drive & F.C.C. TRAC	Brakes ① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Parallel Twin Engine, Quick Shifter
13 inch OZracing 20.0 ×7.5-13 R25B Hoosier	① ZX636E Kawasaki ZX-6R ② 636 cc ③ 57.4 kW/9500 rpm ④ 55 Nm/8000 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual	Chain Drive & LSD ATS	① 4 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	No rear box frame
10 inch ENKEI Wheel Hoosier LCO 18.0× 6-10	① SUZUKI GSX-R600 L5 ② 599 cc ③ 75 ps/9500 rpm ④ 57 Nm/7500 rpm	Naturally aspirated 4.8 L	Manual	ShaftTorsen	① 2 outboard AP racing calipers ② 2 outboard AP racing calipers	Paddle Shift System & Long Wheelbase
13 inch OZ Formula Student 20.5×7.0-13 Hoosier R25B	① Suzuki GSX-R600 ② 599 cc ③ 48 kW/9000 rpm ④ 67.6 Nm/8500 rpm	Naturally aspirated 4.8 L	Manual	Chain Drive ATS LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
10 inch Briad Light Alloy 18.0×7.5-10 R25B Hoosier 16.0×7.5-10 R25B Hoosier	① YAMAHA YZF-R6 4 cylinder ② 599 cc ③ 79 ps/10400 rpm ④ 52 Nm/9200 rpm	Naturally aspirated 4.3 L	Manual	Chain Drive DRXELER L.S.D.	① 2 outboard Nissin calipers ② 1 outboard ISR calipers	Two Pedalsw / Side Wing
18.0×6.0-10 R25B Hoosier	① 2009 SUZUKI LT-R450Z K9 1 cylinder ② 450 cc ③ 27.3 kW/8500 rpm ④ 39.1 Nm/7000 rpm	Naturally aspirated 4 L	Manual	Chain Drive & F.C.C. TRA	① outboard ② outboard	CFRP wing
13 inch O.Z. 13 Magnesium Wheel 20.0 × 7.5-13 R25B Hoosier	① P515SUZUKI V-Strom650 ② 645 cc ③ 66 ps/8,800 rpm ④ 6.0 kgf/6,500 rpm	Naturally aspirated 4.3 L	Manual	Shaft Drive & F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Front Foop is made of abended square pipe
10 inch BRAID 16.0× 7.5-10 LCO Hoosier	① YAMAHA YZ450F J342E ② 498 cc ③ 44 ps/8000 rpm ④ 4.8 kgf/6200 rpm	Naturally aspirated 3.4 L	Manual	Chain Drive DREXLER LSD	① 1 inboard Nissin caliper ② 2 outboard Nissin caliper	Light Weight



# 参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ①Overall Length ②Overall Height ③Wheelbase ④Front Track ⑤Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ①Gross Vehicle Mass ②Fr.Rr Weight Dist. ③Ground Clearance
23	東京都市大学 Tokyo City University	TCU Blue	steel spaceframe	Aluminium panel, GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2837 mm ② 1180 mm ③ 1700 mm ④ 1320 mm ⑤ 1320 mm	① 240 kg ② 50 : 50 ③ 30 mm
24	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	red/black/white	steel spaceframe	C.F.R.P. & G.F.R.P.	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3140 mm ② 1114 mm ③ 1750 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 20 mm
25	工学院大学 Kogakuin University	blue and white	steel spaceframe	CFRP	① Double wish born A-arm Push rod ② Double wish born A-arm Push rod	① 2900 mm ② 1170 mm ③ 1600 mm ④ 1280 mm ⑤ 1220 mm	① 230 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
26	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology						
27	岐阜大学 Gifu University	Black & Orange	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3087 mm ② 1440 mm ③ 1650 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 225 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
28	静岡工科大学 Shizuoka Professional College Of Automobile Technology	White/Blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2882 mm ② 1205 mm ③ 1700 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 200 kg ② 51.8 : 47.2 ③ 20 mm
29	鳥取大学 Tottori University						
30	新潟大学 Niigata University	Black and Green	Steel tube space frame	Fiber-glass	① Double unequal length A-Arm. Pull rod actuated coil spring and damper ② Double unequal length A-Arm. Pull rod actuated coil spring and damper	① 3055 mm ② 1200 mm ③ 1690 mm ④ 1220 mm ⑤ 1220 mm	① 250 kg ② 42 : 58 ③ 25 mm
31	山陽小野田市立山口東京理科大学 Sanyo-onoda City University	Orange/Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2653 mm ② 1068 mm ③ 1625 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 211 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
32	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology		steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3092 mm ② 1182 mm ③ 1630 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 300 kg ② 47 : 53 ③ 40 mm
33	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	blue	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2883 mm ② 1141 mm ③ 1800 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 224 kg ② 40 : 60 ③ 30 mm
34	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	Red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2901 mm ② 1230 mm ③ 1720 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 220 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
35	日本大学理工学部 College of Science and Technology, Nihon university	Blue & Black	steel spaceframe	Fiber-glass	Suspension ① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3073 mm ② 1190 mm ③ 1630 mm ④ 1215 mm ⑤ 1215 mm	① 241 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
36	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology	White	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod with Torsionbar ② Double unequal length A-arm Pull rod with Torsionbar	① 2596 mm ② 1243 mm ③ 1571 mm ④ 1100 mm	① 185.5 kg ② 49 : 51 ③ 38 mm
37	帝京大学 Teikyo University	Red & White	steel spaceframe	GFRP	① Double wishbone suspension A-arm Push rod ② Double wishbone suspension A-arm Push rod	① 2856 mm ② 1303 mm ③ 1655 mm ④ 1382 mm ⑤ 1375 mm	① 232 kg ② 50 : 50 ③ 50 mm
38	富山大学 University of Toyama	yellow	steel spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-Arm. Push rod ② Double unequal length A-Arm. Push rod	① 2780 mm ② 1060 mm ③ 1700 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 225 kg ② 50 : 50 ③ 40 mm
39	群馬大学 Gunma University	Black	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2630 mm ② 1040 mm ③ 1590 mm ④ 1060 mm ⑤ 1060 mm	① 185 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
41	東京大学 The University of Tokyo	Blue/White/Black	steel spaceframe	Fiber-glass, Aluminum	① Double unequal length A-arm Push Rod ② De Dion Axle	① 2700 mm ② 1235 mm ③ 1700 mm ④ 1250 mm ⑤ 1200 mm	① 280 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
42	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	White Blue Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 1170 mm ② 2875 mm ③ 1655 mm ④ 1255 mm ⑤ 1255 mm	① 195 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
43	トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya	White & Blue	steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3082 mm ② 1175 mm ③ 1620 mm ④ 1240 mm ⑤ 1190 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 48 mm
44	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	Green	steel spaceframe	CFRP and GFRP	Suspension ① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3108 mm ② 1233 mm ③ 1720 mm ④ 1240 mm ⑤ 1240 mm	① 205 kg ② 50 : 50 ③ 40 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13 inch Braid Sturace 205/470-R13 Continental	① PC40E HONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 75 ps/11500 rpm ④ 5.4 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 7.5 L	Manual, paddle shifter	Chain drive CUSCO LSD	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Willwood calipers	
10 inch Keizer 20.5× 7.5-10 Hoosier Bias	① Kawasaki ZX636EE ② 636 cc ③ 65 ps/9800 rpm ④ 5.5 kgf/7900 rpm	Naturally aspirated 3.8 L	Manual, Electric actuaded	Chain Drive & FCCTRAC limited slip	① 2 Outboard Disk ② 2 Outboard Disk	
10 inch Kaiser Hoosier 18.0/7.5J×10 R25B	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 75 ps/10000 rpm ④ 5.8 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 4.8 L	Manual	Chain drive & ATS Carbon LSD	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	Front wing & Rear wing
13 inch RAYS TE37 20.5×7.0-13 R25B Hoosier	① GSX-R600 L9 ② 599 cc ③ 44 kW/9000 rpm ④ 54 Nm/7000 rpm	Naturally aspirated 4.9 L	Manual, Electric Shifter	Shaft Drive & FCCTRAC	① 2 outboard Wilwood calipers ② 2 outboard Wilwood calipers	① Launch Control ② Paddle shift ③ Full set of aerodynamic package
10 inch A・R・T wheels 16×6.0-10 LCO Hoosier	① SUZUKI RMX450 ② 450 cc ③ 38 ps/7500 rpm ④ 3.3 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 1.8 L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Frando F901 calipers	
13 inch OZ Racing Magnesium 20.5-7.0 R13 Hoosier	① SUZUKI GSX-R600 (L5) ② 599 cc ③ 69.4 ps/10,163 rpm ④ 5.4 kgf/9402 rpm	Naturally aspirated 6.5 L	Manual	Chain drive & F.C.C. TRAC	① 2 outbord ② 2 outbord Nissin calipers	Equipped with wings
10 inch Keizer 16.0× 7.5-10 Hoosier R25B	① PC40EHONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 57 ps/11500 rpm ④ 5.4 kgf/7001 rpm	Naturally aspirated 4.6 L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch TWS Mg Wheel, 20.5×7.0-13 R25B Hoosier	① SUZUKI GSX-R600 ② 599 cc ③ 71.1 ps/10800 rpm ④ 58.9 Nm/9600 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual	Chain Drive, F.C.C. TRAC, LSD	① 2 outboard Wilwood calipers ② 2 outboard Wilwood calipers	Full Aero Device
10 inch KAIZER 18.0× 6.0-10 Hoosier Racing Tire	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 43 ps/8700 rpm ④ 5.6 kgf・m/5300 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual	Chain drive Sure trac LSD	① 1 outboard ② 1 outboard Nissin calipers	
keizer 10 inch Hoosier 18.0×7.5-10i R25B	① Kawasaki ZX636E ② 636 cc ③ 81 ps/14000 rpm ④ 60 Nm/7000 rpm	Naturally aspirated 5 L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard willwood calipers ② 2 outboard willwood calipers	Ignition Cut Aero Device
13 inch OZ Racing 20.5 ×7.0-13 R25 Hoosier Bias	① Yamaha YZF-R6 ② 599 cc ③ 31.7 kW ④ -	Naturally aspirated 5.3 L	Manual	Chain Drive LSD	Brakes ① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	・ Mechanical Padle Shift ・ Electric water pump
13 inch Aluminium Wheel 180/510-13 & BRIDGESTONE bias	① Kawasaki KX450J ② 449 cc ③ 40 ps/9000 rpm ④ 4.0 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 2.5 L	Manual	Chain Drive & No Diff	① 2 Outboard Steel Diskbrake ② 1 Inboard Steel Diskbrake Nissin calipers	Torsionbar suspension
13 inch OZ Racing 20.5 ×6.0-13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 63 ps/9300 rpm ④ 5 kgf/8800 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin caliper	
10 inch ENKEI SF-01 16×6.0-10 Hoosier LCO	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 75 ps/9750 rpm ④ 5.4 kgf/7900 rpm	Naturally aspirated 1.75 L	6 speed Mechanical manual	ShaftTorsen	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	
10×8.0 Kizer & 18.0× 7.5-10 R25B Hoosier	① HONDA CRF450RX ② 450 cc ③ 30 ps/8500 rpm ④ 25 Nm/8750 rpm	Turbo 5 L	Manual	Chain drive Spool	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	Can be carried by light truck
13- inch OZ Aluminum wheel, Hoosier R25B 13"-20.5 ×7.0	① SUZUKI P506 Skywave LX650 ② 638 cc ③ 70 ps/7500 rpm ④ 8.0 kgf/5000 rpm	Signle Turbocharger 6.0 L	Electrical Controlled CVT	Limited Slip Differential Unit	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Side Engine Rayout
10 inch F LT-R450 R RS watanabe Magnesium 16.0×6.0- 10 Hoosier Slick	① L404 SUZUKI LT-R450 ② 450 cc ③ 55 ps/7000 rpm ④ 5.2 kgf/6500 rpm	Turbo charged 4 L	Manual	Chain Drive F.C.C LSD	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	Turbo charged
13 inch RAYS TE37 & GOOD YEAR EAGLE RS 20×7.0J-13	① M409E YAMAHA MT-07 ② 688 cc ③ 68.5 ps/9000 rpm ④ 6.3 kgf/6500 rpm	① Naturally aspirated ② 5.5 L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard Nissin calipers ② 1 outboard Nissin calipers	New engine
10 inch OZ FSAE Mg CAST 7×10 Wheel 18.0×6.0-10 R25B Hoosier	① Kawasaki KX450JE ② 449 cc ③ 38.3 kW/7500 rpm ④ 4.3 kgf/6800 rpm	Naturally aspirated 4.3 L	Pneumatic Shifter	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard Willwood calipers ② 2 outboard Willwood calipers	New Engine, New Wheel



# 参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
45	崇城大学 Sojo University	Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2973 mm ② 1134 mm ③ 1653 mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 265 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
46	摂南大学 Setsunan University	TBD	steel spaceframe	GFRP-cowl	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2830 mm ② 1130 mm ③ 1700 mm ④ 1330 mm ⑤ 1310 mm	① 300 kg ② 46 : 54 ③ 41 mm
48	九州大学 Kyushu University	white & dark red	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double equal length A-arm Pull rod ② Double equal length A-arm Push rod	① 2850 mm ② 1175 mm ③ 1620 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 46 : 54 ③ 40 mm
49	大阪府立大学 Osaka Prefecture University	indigo	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2923 mm ② 1052 mm ③ 1790 mm ④ 1300 mm ⑤ 1245 mm	① 260 kg ② 50 : 50 ③ 30 mm
53	明星大学 Meisei University	Black/Blue	steel spaceframe	Styrene Board-polyester	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2810 mm ② 1276 mm ③ 1770 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 348 kg ② 45 : 55 ③ 42 mm
57	ホンダテクニカルカレッジ関西 Honda Technical College Kansai	gray	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2836 mm ② 1153 mm ③ 1600 mm ④ 1215 mm ⑤ 1215 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
58	北海道大学 Hokkaido University	Green & Orange	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2863 mm ② 1253 mm ③ 1800 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 233 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
59	麻生工科自動車大学校 ASO College of Automotive Engineering and Technology	Candy Blue/Black	Steel Spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3014 mm ② 1215 mm ③ 1697 mm ④ 1232 mm ⑤ 1225 mm	① 260 kg ② 45 : 55 ③ 45 mm
61	福井工業大学 Fukui University of Technology	Rainbow Color	steel spaceframe	Fiber Reinforced Plastics	① Double wishbone (Pull rod) ② Double wishbone (Push rod)	① 2940 mm ② 1120 mm ③ 1700 mm ④ 1260 mm ⑤ 1230 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
E1	名古屋大学 Nagoya University	White	Composite Monocoque	Carbon Sheet, Alminum H/C	① Double A-Arm, Push rod, Coil-spring and Oil-damper, ARB ② Double A-Arm, Push rod, Coil-spring and Oil-damper, ARB	① 2934 mm ② 1217 mm ③ 1530 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 230 kg ② 50 : 50 ③ 60 mm
E2	豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology	Black	composite monocoque	CFRP honeycomb sandwich panel	① Double unequal length A-arm pull rod with stabilize ② Double unequal length A-arm push rod with stabilize	① 3040 mm ② 1160 mm ③ 1700 mm ④ 1230 mm ⑤ 1200 mm	① 210 kg ② 49 : 51 ③ 23.5 mm
E3	ものづくり大学 Institute of Technologists	Navy blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2922 mm ② 1375 mm ③ 1880 mm ④ 1425 mm ⑤ 1434 mm	① 400 kg ② 35 : 65 ③ 62 mm
E4	トヨタ東京自動車大学校 Toyota Technical College Tokyo	White/Red & Black	steel spaceframe	glass fiber reinforced plastics	① Inequal length A-arm push rod ② Inequal length A-arm push rod	① 2755 mm ② 1140 mm ③ 1750 mm ④ 1360 mm ⑤ 1360 mm	① 408 kg ② 43 : 57 ③ 62 mm
E5	東北大学 Tohoku University	Violet & White & Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2704 mm ② 1179 mm ③ 1650 mm ④ 1300 mm ⑤ 1280 mm	① 290 kg ② 42 : 58 ③ 40 mm
E7	神奈川大学 Kanagawa University	White	steel space frame	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2858.4 mm ② 1163 mm ③ 1650 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 351 kg ② 49.8 : 50.2 ③ 89 mm
E8	一関工業高等専門学校 / 岩手大学 National Institute of Technology, Ichinoseki College / Iwate University	Blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm	① 2812 mm ② 1228 mm ③ 1850 mm ④ 1259 mm ⑤ 1330 mm	① 335 kg ② 30 : 70 ③ 60 mm
E9	神奈川工科大学 Kanagawa Institute of Technology	Red	Steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm, Push rod ② Paralel link and Radius rod, Push rod	① 2758 mm ② 1135 mm ③ 1600 mm ④ 1262 mm ⑤ 1111 mm	① 230 kg ② 40 : 60 ③ 33.4 mm
E10	日産京都自動車大学校 Nissan Automobile Technical College Kyoto	Black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2912 mm ② 1328 mm ③ 1740 mm ④ 1350 mm ⑤ 1300 mm	① 337 kg ② 49 : 51 ③ 35 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13 inch OZ-Racing 20.5 ×7.0-13 Hoosier R25B	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 75 ps/11500 rpm ④ 5.4 kgf/8200 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual 6th	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 1outboard Nissin calipers	
13 inch Rays 20.5× 7.0-13 R25B Hoosier	① water-cooled DOHC ② 599 cc ③ 126 kW/13500 rpm ④ 7.1 kgf・m/11500 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Shifter Manual Electromagnetic shifter	ShaftTorsen	① 2 pot Nissin calipers ② 2 pot Brembo calipers	Low center of gravity height
13 inch watanabe B 6J-13 Direzza 03G-R2 175/60R13 77H	① HONDA CRF450X ② 449 cc ③ 44.8 ps/7500 rpm ④ 43 Nm/7000 rpm	Naturally aspirated 4 L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard ② 1inboard calipers	carburetor
10 inch OZ Racing AVON 16.0×7.0-10	① ER650 ② 649 cc ③ 69 ps/8500 rpm ④ 6.5 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 4.7 L	Manual	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	
13 inch RAYS TE37 160/55-VR13 YOKOHAMA A005	① M403E YAMAHA MT-07 ② 688 cc ③ 27 kW/8750 rpm ④ 33.5 Nm/6500 rpm	Naturally aspirated 3.0 L	Manual	Chain & Differential Gear	① 2 outboard ② 2 outboard Brenbo calipers	Mono shock Equal drive shaft
10 inch RS Watanabe Mg Wheel 16×7.5-10 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 68.7 kW/10000 rpm ④ 68.6 Nm/9000 rpm	Naturally aspirated 5.4 L	Manual Paddle shift	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	4WS Variable damping force mechanism Variable intake tube length system
10 inch ENKEI SF-01 Hoosier 18.0×6.0-10	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 50 ps/9500 rpm ④ 5.0 kgf/6500 rpm	Naturally aspirated 5.2 L	Manual	Chain Drive F.C.C. LSD	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	
13 nich RAYS VOLK RACING TE37 20.5× 7.0-13 Hoosier	① RC61E HONDA NC700S ② 669 cc ③ 37 kW/6250 rpm ④ 61 Nm/4750 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	DCT Electronically controlled shift motor	Chain Drive & cam type torque- sensitive type LSD FCCTRAC	Brakes ① 2 outboard ② 2 outboard	Electronically controlled shift motor
10 inch BRAID/ Hoosier Racing Tire LCO 16.0× 6.0-10	① PC37EHONDA ② 599 cc ③ 69 ps/11500 rpm ④ 5.2 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 4.1 L	Manual	Chain	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	MR Damper
ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①モータ型式、型番、個数 ②定格出力 (連続) ③最高出力 ④最大トルク ① Motor Type, Model Number, the Number of motors ② Continuous rated power ③ Peak power ④ Maximum torque	①バッテリーの種類 ②公称電圧/最大電圧 ③公称容量 ④Type ⑤Nominal voltage/Highest voltage ⑥Nominal capacity	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
10 inch, 7 inch wide O.Z Racing, Magnesium/18.0×7.5- 10, R25B, Hoosier	① 3 Phase AC Synchronous motor, AMK/DD5-14-10-POW, 4 個 ② 15[kW] ③ 32[kW] ④ 21[Nm]	① Li-Po ② 525.4 V/596.4 V ③ 5.2 kWh/10 Ah	N/A	All Wheel Drive	①② Aluminum casting, 22-048, ISR, φ25 mm, opposed 4 piston, Radial mount	Direct Yaw-momnet Control, Traction Control
7-10 inch, Keizer aluminum wheel 18 ×7.5-10 inch R25B, Hoosier	① Permanent magnet synchronous (Non brush), Z-Force 75-7R, 1 unit ② 30[kW] ③ 52[kW] ④ 80[Nm]	① Li-Po ② 133 V/150 V ③ 6.9 kWh/48 Ah	N/A	Chain Drive & FCCTRACK	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo Calipers	Whisker / Side wing / Full aero package
10 inch Watanabe F 6.0/16.0-10 R 6.0/18.0-10 Hoosier LCO	①永久磁石同期モーター (ブラシレス), HONDA H3, 1 個 Permanent magnet synchronous (Non brush), HONDA H3, 1 unit ② 13[kW]×2 ③ 27[kW]×2 ④ 73[Nm]×2	① Li-ion ② 255.3 V/184 V ③ 10.2 kWh/40 Ah	N/A	Planetary Gears	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Twin Motor Unit
15 inch WORK MEISTER CR01 & 195/50R15 YOKOHAMA ADVAN A050 G/S	①アドバンスド DC 社製直巻 DC モーター, XP-1227A, 1 個 Advanced DC inc. DC Series motor, XP-1227A, 1 unit ② 20.6[kW] ③ 54.4[kW] ④ 176[Nm]	① Li-ion ② 120 V/132.8 V ③ 7.8 kWh/65 Ah	none	Shaft & Hypoid gear cam type LSD	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch OZ Racing Aluminum 20.5/7.0-13 Hoosier R25B	①永久磁石同期モーター (ブラシレス), 41201- VV5C-0000, 1 個 Permanent magnet synchronous (Non brush), 41201-VV5C-0000, 1unit ② 26[kW] ③ 54[kW] ④ 146[Nm]	① Li-ion ② 243.2 V/262.4 V ③ 7.3 kWh/30Ah	N/A	Planetary Gear	① 2 outboard ② 2 outboard NISSIN calipers	Twin Motor Unit / torque vectoring system
Hoosier, R25B, 13" -20.5×6.0 RAYS Volk Racing TE37, Aluminum	①永久磁石同期モーター . 9499F550, 1 個 ② 25[kW] ③ 47[kW] ④ 180[Nm]	① Li-ion ② 345.6 V/395 V ③ 7.25 kWh/18.4 Ah	N/A	Chain Drive & LSD (FCC TRAC), sim	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	MMC Motor
RAYS, TE37 13 inch Hoosier	① HONDA, DC brushless motor 2 個 ② 13[kW] ③ 27[kW] ④ 73[Nm]	① Li-ion ② 240 V/273 V ③ 6.0 kWh/25 Ah	N/A	10,382	① 2 outboard ② 2 outboard Hitachi Asterno calipers	Twin motor torque difference amplification type regeneration
10 inch 7J -15.5, Wood Bell 16×6.0 LCO, Hoosier Racing Tire	① BRUSA, HSMI-10.18.04, Hybrid synchronous Motor, 1 unit ② 28[kW] ③ 51[kW] ④ 105[Nm]	① Li-ion ② 425 V/470 V ③ 4.5 kWh/10 Ah	Automatic	Planetary gear LSD FCC	① 2 simi-inboard ② 1 inboard	G-Vectoring Control
OZ Racing 13 inch 7J Hoiser 20.0× 7.5-13R25B	① EM57 3Phase AC Synchronous motor 1 motor onboard ② 33[kW] ③ 80[kW] ④ 254[Nm]	① Li-ion ② 355.2 V/398 V ③ 7.814 kWh/19.634 Ah	None	Shaft Torsen F.C.C LSD	① 4 piston ② 2 piston AP Racing Calipers	TCS & Frame Structure-lization of The Power Train Unit, Remote Monitoring System of a Vehicle System



# 参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Colors	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
E11	<b>静岡理科大学</b> Shizuoka Institute of Science and Technology	Leyton Blue & Black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2967 mm ② 1193 mm ③ 1600 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 270 kg ② 45 : 55 ③ 43 mm
E12	<b>東京工科大学</b> Tokyo University of Technology						

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①モータ型式、型番、個数 ②定格出力 (連続) ③最高出力 ④最大トルク ① Motor Type, Model Number, the Number of motors ② Continuous rated power ③ Peak power ④ Maximum torque	①バッテリーの種類 ②公称電圧/最大電圧 ③公称容量 ① Type ② Nominal voltage/Highest voltage ③ Nominal capacity	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
Keizer, 16.0/7.0-10 Hooser R25B 16.0/6.0-10	①3 Phase Surface Permanent Magnet motor, EMRAX228,1unit ②53[kW] ③80[kW] ④230[Nm]	① LiCoO2 ② 355.2 V/403.2 V ③ 7.1 kWh/20 Ah	N/A	Chain Drive LSD (DREXLER)	① 2 outboard ② 2 outboard MV AGUSTA	New Motor



# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

注) [CP] チームキャプテン [FA] ファカルティアアドバイザー [MBR] チームメンバー ※ このデータは6/1現在のものです。

## 1 名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 吉田出海, [FA] 北村憲彦, [MBR] 石田智大, 松田裕太, 生田大賀, 伊藤一志, 川口和真, 黒谷琉人, 佐野匠紀, 壽浅唯子, 師富真史, 西村勇輝, 西垣星華, 安東航希, 加藤暖基, 丸山和人, 片岡颯哉, 永田健, 米谷日菜子, 小林恵成, 三輪麗王, 志奈龍英, 新田瑠納, 垣内健杜, 山口裕史, 吉安悠介, 西村匠, 宮澤築功, 川合翼

### ●車の特徴とチームの抱負

N.I.T-19ではユーザーへの未知なるスピード体験を目標に設計・開発を行いました。N.I.T-17からさらなる加速性能と旋回性能を追求した車両で、ラップタイム更新を目指します。

### ●スポンサー

IPOS, IDAJ, 青山製作所, アネブル, アルテックノアルテックイグス, 石野サーキット, 伊藤製産業, 岩倉ラヂエーター商会, エイ・エル・シー, ATグループ, HPCシステムズ, エクシードエッチケー・エス, エヌ・エム・ビー販売, NOK, NOKグループ, エヌティ・テクノ, epilino, エフ・シー・シー, FCデザイン, 大河内金属, 大塚製作所, 岡島ハイブ製作所, カーベック, 加備製作所, 岐阜ギヤ工業, 協和工業, 共和電業, 興工業, クロスステック, コネットジャパン, サードウェーブ, サカイオーベックス, サクラ工業, サノアック, ZEAL by TS-SUMIYAMA, SIX VOICE, 信濃機械, ジャパンセンターリス, シングルハート, 伸光ケーシング, 神鋼ノース, シンポリ, 杉浦製作所, スズヒロフォークリフト, スマートインプリメント, 住友電装, 積水化成工業, ソフトウェアレイド, SMT, ソリッドワークス・ジャパン, 大同メタル工業, 大豊工業, 平プロモート, タマディック, チームマン, ツブサセス, THK, デイトナTIP composite 大阪事業所, 松本事業所, TEIN, ティラド, デンソー, 東海理化, 東京チタニウム, 東日製作所, トータルテクニカルソリューションズ, 東明エンジニアリング, ナカタ日本精工, 中家製作所, 名古屋特殊鋼, 日産工業, 日本グアイアグレイド, 日本精機, ハイオク風力機, ハイレックスコーポレーション, 日立金属, プライザ, プレニー, 技研, PLUS, プロテック, プロト, ホーベック, ホワイトハウス, マスワークス, 丸和機械, ミコミ, ミスミ, 美浜サーキット, クモト, 美濃工業, 名東歯車, メイデー, モーター・タル, サービス, 山一ハガネ, ヤマハ発動機, ユニバンス, 吉井工業, ヨネブラ全型, Pie:cosme, レーザックワークスベル, 和光ケミカル, 巴会, 名古屋工業会, デンソー 御器所会



## 2 神戸大学 Kobe University

### ●メンバー

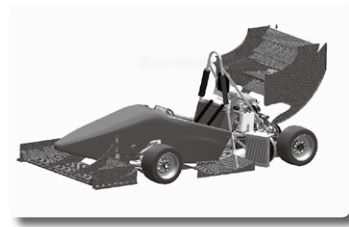
[CP] 村田康貴, [FA] 白瀬敬一, [FA] 中辻竜也, [MBR] 廣中大樹, 三宅俊輔, 奥田珠貴, 黒谷一真, 松田光, 宮谷洸気, 渡辺直輝, 横山昂佑, 芥川侑真, 楠田晴天, 辻祐介, 露口陽輝, 福田宙, 藤本翔伍, 三島玲花, 山村弉基, 澁美虹, 坂本虎太郎, 手塚隆太郎, 寺西智亮, 中川厳太, 向井雅生, 森田航, 井上愛理

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は、限界性能と扱いやすさに加えて信頼性、整備性の向上をコンセプトに取り入れ、昨年度製作予定車両のブラッシュアップを行いました。チーム目標は過去最高を更新する総合4位以内です。

### ●スポンサー

IDAJ, 葵工機, 明石発動機工作所, アネブル, アルテックエンジニアリング, アルバック, 石原ラヂエーター工業所, イブコ, 岩井木型製作所, インスール, 日本エア・リキード, エクセディ, NNTN, エフ・シー・シー, 岡山国際サーキット, カーベック, 川崎重工業, キノクニエンタープライズ, Lab-Cast, 協和工業, 神戸大学工学振興会, 神戸大学機械クラブ, 神戸製鋼, サウスコ, 佐藤精機, ザム・ジャパン, 大同工業, 住友ゴム工業, 住友電気工業ハードメタル, 住友電装, 摂津金属工業所, ソリッドワークス・ジャパン, ダイセキ, ダイヘン, THK, ツルガ, DMG森精機, DIC, デンソー, ナイス, ナガセムテックス, ナガセレックス, 西尾レントオール, ニチリン, ニフコ, ニュースカンパニー, ハイレックスコーポレーション, 日立Astemo, 日立金属, フジ化成工業, MathWorks, ミスミ, 緑測器, ミネベアミツミ, 丸紅情報システムズ, ロックベント, ヤマトプロテック, 和光ケミカル



## 3 茨城大学 Ibaraki University

### ●メンバー

[CP] 諸留進吾, [FA] 西野創一郎, [MBR] 磯本桜花, 勝勇気, 安藤愛利, 松尾裕希, 梅津太一, 金野凌, 威洪彬, 木村得明, 笹原大希, 丸川大智, 細谷優響, 野間悠紀, 小川奏明, 萬波馨

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度マシンコンセプトは「旋回性能の追求」としました。開発指標にスロットル操作の容易化、低速コーナーのヨーレイト増大などを掲げ、新たに電子スロットルやUMPを搭載し、ドライバーの意のままに運転できるマシンに仕上げました。

### ●スポンサー

IDAJ, 愛和精密製作所, 旭化成建材, アネブル, アルテックエンジニアリング, イグス, 石川インキ, 茨城トヨタ自動車, 今橋製作所, 岩手製作所, HPL, HPCシステムズ, エイチワン, NEテック, エヌ・エム・ビー販売, NOK, NNTN, FCデザイン, 江沼チエン製作所, AVO/MoTeC JAPAN, オーエスジー, 大川精機工業, 大竹製作所, オートランドテクノ, 岡島ハイブ製作所, KW AUTOMOTIVE

JAPAN, 加倉井総業, 川金産業, 菊地歯車, キノクニエンタープライズ, CAST, 協和工業, 光南工業, ココファクトリー, コパックス, 小峰製作所, サイバネットシステム, サウスコ, ジャパン, 幸手スプリングサムシングコーポレーション, 三桜工業, 三和精機, 三和ニードルベアリング, シートレド, JWJAY, JSP, 重松製作所, ショウエイ, 常陽不動産, 常陽モーターズ, 新栄製作所, 新電元工業, スズキ, スズキ工業, 住友電装, 関根鉄工所, スクータックジャパン, セメダイン, センサー・テクノロジーズ・ジャパン, セントラルグラスファイバー, 清和製作所, 相鐵, ソリッドワークス・ジャパン, ダイジン, ツインリンクもてぎ, ツジ電子, 錦町製作所, THK, 東京アールアンドデー, 東京測器研究所, 東日製作所, 東プレ, 東北ラヂエーター, 東洋電装, トタル・プリカンツ・ジャパン, 富田製作所, トヨウラ, トヨタレンタリース常陸多賀店, 日鉄めっき鋼管, 日信工業, 日鉄鋼管, ニフコ, 日本圧着端子製造, 日本自動車研究所, 日本製紙クレシア, 日本ユビカ, ハイレックスコーポレーション, 日立金属, 常陸木材, 廣木精機製作所, 深井製作所, フクダ, 富士精機, プライルジャパン, プラスミュー, プロスタッフ, 本田技研工業, マスワークス, MASSIVE, マブチモーター, 丸八, ミスミグループ本社, 三菱ケミカル, アルバンドマテリアルズ, 水戸工機, 南高野医院, 村田工業所, やま木型製作所, UACJ, ユニキャスト, ユニークテープ, ヨシダ, 吉田石油, 薬谷製作所, 天谷龍夫 (TEAM AMG) 様



## 5 日本自動車大学校 Nihon Automobile College

### ●メンバー

[CP] 清水琉之介, [FA] 早川靖洋, [FA] 東慎一, [FA] 門野寛, [FA] 金井亮忠, [FA] 田中瑠威, [FA] 矢部光範, [FA] 和気幹樹, [MBR] 平池歩, 鈴木智也, 市川凌, 片岡紗輝, 長谷川光輝, 守澤知留, 高安杏成, 知念瑞貴, 丸真也, 柏原優樹, 大橋優雅, 茂木優一, 大鶴航平, 柴田直樹, 上原賢也, 竹蓋朱理, 戸松加津真, 椎名航太, 加納龍人, 石井良樹, 阿部大輔, 三浦雅喜, 駒澤翔, 吉田秀弥, 完倉弘樹, 菅原洋介, 橋本大輝, 竹内無限, 田所拓己, 柳堀翔太

### ●車の特徴とチームの抱負

FFN-11のコンセプトは、「More Speed」とし、大幅な軽量化を設計目標に掲げて開発を行いました。チーム歴代最軽量マシンで、悲願の総合優勝を目指します。

### ●スポンサー

アイ・アール・エス, アールエイ商会, アールエーシー, EMCCore, ウエストレーシングカーズ, AVO/MoTeC JAPAN, 永和工業所, オーヴァーレーシングプロジェクト, オーセットジャパン, キノクニエンタープライズ, 京葉ベンド, サウスコ・ジャパン, ザム・ジャパン, CNホールディングス, スズキ, ソフトウェアレイド, ダブルユー・エフ・エヌ (SEV), ティエムシー (RS-R), 日産自動車, ハヤシレビック, 日立Astemo, 深井製作所, 堀口エンジニアリング, 本田技研工業, マックメカニクスツールズ, ヤマハ発動機, 和光ケミカル



# 6

## 立命館大学 *Ritsumeikan University*

### ●メンバー

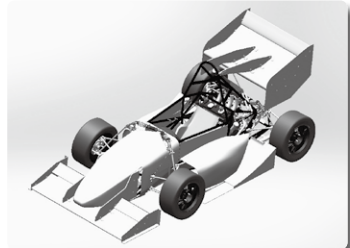
[CP] 内田匠, [FA] 山末英嗣, [FA] 乾広久, [FA] 上芝生裕, [MBR] 岩城伸弥, 玉村凌平, 北野敬二郎, 杉谷文恒, 平野智也, 田村蓮太郎, 小西崇太, 上田陽平, 安河内浩人, 宮前裕真

### ●車の特徴とチームの抱負

弊チームのマシンは「ドライバーファースト」をコンセプトに掲げ、常用回転域でのトルク向上や一新したステアリングホイールなどによって操作性の高い1台に仕上がりました。大会ではカーナンバー 6に恥じないような走りを見せたいと思います。

### ●スポンサー

アクセル, APJ, AUTO CRAFT Evolution, AVO/MoTeC Japan, SPAL Automotive, バイク工房岩城, 江沼チエン製作所, 石原ラジエーター工業所, 川崎重工, ミヤキ, トップラインプロダクト, 原製作所, 平和発條, エイティーエス, サンゲン, 徳島カム, IDAJ, オーフア, オカノプラスト, ノルトロックジャパン, ハイレックスコーポレーション, NOK, SOLIZE Products, MOTUL Japan, キノクニエンタープライズ, 日本精工, 日立Astemo, 能勢鋼材, ニチリン, プラスミュー, ミネベアミツミ, エヌケーエヌ, 新家具工業, アルテアエンジニアリング, サンコウ鋼業, 神戸製鋼所, 日本発条, サンキン, IPG Automotive, 松本金属工業, 住友電装, ベア, CAST, ソフトウェアクレイドル, イグス, 梅村技研, 大建工業, 共和電業, キシダ工業, ミスミ, 津田常工業, がんさん, タマディック, ファーストモールドینگ, スガツネ工業, 山崎, Solid Works Japan, 深井製作所, アネブル, 熱研



# 7

## 上智大学 *Sophia University*

### ●メンバー

[CP] 大山隼平, [FA] 鈴木隆, [MBR]

### ●車の特徴とチームの抱負

### ●スポンサー

NO DATA

# 8

## 埼玉大学 *Saitama University*

### ●メンバー

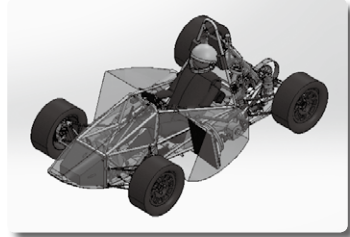
[CP] 三星一真, [FA] 姜東赫, [FA] 坂井建宣, [FA] 平原裕之, [FA] 山田洋平, [MBR] 小林海登, 鈴木雄貴, 村上紘基, 大竹麻祐子, 大豆生田駿, 梶哲滉, 河口雄弥, 川崎成道, 篠原調, 山岡駿介, 齋藤幹太, 中島広樹, 奥出泰介, 綿引祐介, 辻野泰成, 木村匠, 横田智基, 金子雅空, 金子瑛, 坂口達磨, 鈴木雄貴, 村上紘基, 大竹麻祐子, 大豆生田駿, 梶哲滉, 河口雄弥, 川崎成道, 篠原調, 山岡駿介, 齋藤幹太, 中島広樹, 奥出泰介, 綿引祐介, 辻野泰成, 木村匠, 横田智基, 金子雅空, 金子瑛, 坂口達磨

### ●車の特徴とチームの抱負

前大会に出場したSU-03の反省を踏まえ、今大会出場するSU-04のマシンコンセプトは「三連星一軽量化・ドライバビリティ・信頼性」に決定しました。第1目標を軽量化、第2目標をドライバビリティ・信頼性と定め、マシンの設計・製作を行いました。今年は去年より上の順位を目指し、総合10位以内を狙います。

### ●スポンサー

本田技研工業, マツショウ, オリジン, 日本ピストンリング, ボーライト, 日本信号, ティン, アライヘルメット, 小金井精機製作所, マレリ, 柳下技研, デサン, サークット秋ヶ瀬, 日信工業, NOK, 浦和自動車解体, 島田鉄工所, 井上鉄工所, WAKOS, シーメンス, OZ Racing, 武蔵野電波, セントラル自動車技研, 浦和花見, 朝日ラバー, トヨタレンタリース埼玉, 渡辺製作所, 埼玉県経営者協会, さいたま商工会議所, 埼玉トヨペット, 放電加工センター, 日本発条, NNT, 日本精工, エフ・シー・シー, ミスミ, アルテアエンジニアリング, ソリッドワークス・ジャパン, ネット東埼玉, 和光ケミカル, 住友ゴム工業, ユタカ技研, 住友電装, エイチワン, THK, 大竹製作所, 斉藤プレス, 七福金属, サム・ジャパン, 協和工業, 富士精密, イグス, ハイレックスコーポレーション, RAC, ファーストモールドینگ, ケイテック, キノクニエンタープライズ, グループ・エム, 深井製作所, ヤヘイ工販, 石川インキ, マグネックジャパン, HKS, 鷲宮製作所, 日本自動車研究所, 埼玉ブレーナー, 川金ホールディングス, アネブル



# 9

## 大阪大学 *Osaka University*

### ●メンバー

[CP] 今村和輝, [FA] 石原尚, [FA] 泉太悟, [FA] 津島将司, [MBR] 西村のどか, 義田遼太郎, 佐野悠介, 新宮義規, 鈴木統也, 松井太一, 高田裕佳, 松本開, 松本優作, 山下龍之介, 山根駿, 黒石穂, 井馬碧斗, 宮地健太郎, 田上貴太, 阿南伶永, 山下史流, 東良航太, 豎山翔太

### ●車の特徴とチームの抱負

OF-21はOF-19のコンセプト「Turn 4 accel」をベースに各パーツのアップデートを行い、性能向上を図りました。静的審査では質の高いレポートによる得点アップを狙います。総合優勝奪還を目指し、全力を尽くします。

### ●スポンサー

ISK, アイシン精機, IDAJ, アドヴィックス, アヅマネジ, アネスト岩田, アルテック, アルトナー, イグス, イシダVI-grade, エグダEXGEL, エクセディ, 榎本機工, 日本オイルポンプ, 日本発条, エヌエムビー販売, NNT, 江沼チエン製作所, エービーシー商会, FCデザイン, 大阪大学大阪大学フロンティア研究センター事務室, OZ, 大羽精研, オーフア, オキソ, 片木アルミニウム製作所, 川崎重工, 関西ベント, キソパワーツール, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クボタ, グラファイトデザイン, 呉製作所, 神戸製鋼所, 国営アルミ製作所, コトラ, 小松製作所, サイバネットシステム, サム・ジャパン, 三協ラジエーター, 三和製作所, GS YUASA, JVCKENWOOD, CKD, 神鋼ノース, 鈴木, 鈴木機工, 住友ゴム工業, 住友電工ハードメタル, 住友電装, ソダ工業, ソフトウェアクレイドル, SOLIZE, ソリッドワークスジャパン, タイガー製作所, 大成プラス, ダイハツ工業, タイヘン, タイハウスUAP, タイヨウ, 武生特殊鋼材, 田中製作所, 津田駒工業, ツルガ, THK, テイクセル, デイシー, デイトナ, デンソー, 桃源郷, 徳永製作所, トップラインプロダクト, トランプ, 戸田レーシング, 仲林機械工業, ニッカル商工, ニフコ, 日本圧着端子製造, 日本ウエルディングロッド, 日本製鉄, 日本ニューロン, 日立Astemo, ファロー・ジャパン, BBSジャパン, 深井製作所, 富士精密, プレニエー技研, ホーベック, MathWorks, ミクニ, 水田製作所, ミスミ, ミタテ工務, ミツ安製作所, ミツ星ベルト, ミネベアミツミ, モリ工業, モリワエンジニアリング, ヤンマー, 横山機工, 米島フエルト産業, ラメール, リコー, ロックペイント, ロブテックス, ロフロデザイン, 和光ケミカル, ワコーテック





# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 10 早稲田大学 Waseda University

### ●メンバー

[CP] 小林拓真, [FA] 石井泉, [MBR]

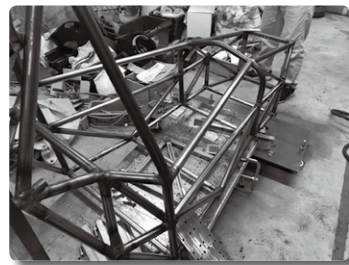
### ●車の特徴とチームの抱負

WFP2021では、WFP2019のLap-Topの特徴である小型・軽量化マシンの設計思想を引き継ぎつつも、オートクロスFainal6を目指す2ヵ年プロジェクトの一年目にあたるβマシンとしてふさわしい性能を引き出すべく、チーム一丸となって頑張ります。

### ●スポンサー

NTN, KYB, ジュニアモーターパークquick羽生, スズキ, ソリッドワークス・ジャパン, 日本ピストンリング, マーレジャパン, UDトラックス, ライフリング, レゾニック・ジャパン, ランドマークテクノロジー, RAC, アッソ・インターナショナル, イグス, 石原ラジエーター工業所, ウエストレーシングカーズ, ウェダ, エフ・シー・シー, エヌ・エム・ピー販売, オーゼットジャパン, キンクニエンタープライズ, 協永産業, 共成, 協和工業, コトラ, ザム・ジャパン, 七福金属, 住友電装, スリーエムジャパン, ティークラフトネクト事業部, テクノイル・ジャパン, 日信工業, 日本ユピカ, 深井製

作所, プロテクタ, プロト, MathWorks, ミスミ, Moto Liberty, UACJ, LINK JAPAN, 旭スプリング製作所, タマチ工業, 畑野自動車, Rush Factory, IPG Automotive, OptimumG, 警宮製作所, アルテアエンジニアリング, ユニホーム卸センター, 早稲田機友会, 早稲田大学車庫研究室, 早稲田大学宮下研究室, ものづくり工房, 工作実験室, 熱工学流体制御実験室, 早稲田大学自動車部, 個人スポンサーの皆様



## 11 京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 坂本祥馬, [FA] 射場大輔, [MBR] 細田光星, 酒井遊, 石原匠馬, 水谷泰己, 久保舜哉, 山野稜太, 吉松もも, 北川大雅, 木村駿太, 藤田寿, 松尾直樹, 松本輝輝, 阪田倫平, 来代勝胤, 門林理彩, 小出起也, 岡本健太, 土井大樹, 中川拓真, 野池峻平, 中島隆一, 西崎健将, 木下紗希, 頭川剛幸, 五味律夏, 平野達大, 横山峻介, 木村友亮, 古川達希, 丸山僚也, 宮嶋秀典, 山中元理, 齋藤明佳梨, 佐藤広都, 土橋拓馬, 西村奈々芳, 原諒嘉, 福島広太郎, 保谷拓輝, 森本武寛, 山崎楓真, 吉田健悟, 吉村和真, 向井直, 大西健太郎, 西村勇輝, 辻畑大暉, 大須賀可夏, 日比野嵩平, 井澤翔悟, 前田航図, 佐々木淳

### ●車の特徴とチームの抱負

16年続くチーム史上初となるエンジン変更を行ってから初の大会挑戦となります。マシンにも社会にも変化の際には不測の事態がつきものですが、過去の成績

にとらわれず、心機一転、勝利目指してひた走ります！

### ●スポンサー

ヤマハ発動機, スズキ, HILLTOP, エクセディ, 丹後機械工業協同組合, タコ技術, ユーシステムズ, 東レカーボンマジック, 琵琶湖スポーツランド, 日双工業, 株式会社水産工業, PHOENIX's POWER, 京都店, NTN, 岐阜キヤ-工業, 日昌製作所, ミタテ工業, サイコーボレーション, HPCシステムズ, ボルテックス, 岩井木型製作所, プロジェクトミュー, 橋本コーポレーション, KIW JAPAN, キンクニエンタープライズ, 輝インターナショナル, ハイレックスコーポレーション, オートセットジャパン, 大和自動車製作, 住友電装, ジーエーティ-サンキ, プラスプラス, 日美コマース, 大日産業株式会社, PROSHOP, NAKAGAWA, Mentor Graphics Japan, 深井製作所, Star5, 石原ラジエーター工業所, 協和工業, ストープリ, 日立アステモ, THK, 京都帝興, 共栄, ソナAVO/MoTeC, JAPAN, NUTEC Japan, 警宮製作所, 木下商店, RPV, ソフトウェアレイド, CAST, カット, サウスコジャパン, 京都ホテルセンター, プラスミュー, 富士精密, 日本モレックス, オキソオートエス, FCGデザイン, Siemens PLM Software, タマディック, アナログデバイス, オートボックス, セブン&レッド, システムズ, アドヴィックス, DMM.com, UCHIDA, VSN, K's Garage, アルテアジャパン, アルテムジャパン, アンダシステム, オイルシステム, 日東電工, イグス, コルレ-シグナル, テクノイル, プレニ-技研, ダイヘン, 日本タイアグレイド, 船本金属工業, ITW PP&F Japan, ムシラ, ハンケルジャパン, KAKIE Racing TEAM, 近畿レンタカーサービス, KKKエンジニアリング, JFEスチール, アルテカ, SHORAI JAPAN, TAKATA, ニッポ, 松田精工



## 12 京都大学 Kyoto University

### ●メンバー

[CP] 丸山ゆう, [FA] 山路伊和夫, [MBR] 富樫明寛, 藤川高嘉, 久保純矢, 小山光, 那須翔太, 長濱龍矢, 平野功太, 三宅直, 尾崎凌明, 津田修一朗, 加藤雅大, 柴田匠

### ●車の特徴とチームの抱負

前回大会までに培った技術を次の段階へ昇華するべく、車両性能を正確に把握し、根拠に裏付けられた設計を念頭に置き、マシンを開発いたしました。悲願の優勝を目指し、KARTは邁進します。

### ●スポンサー

DMG森精機, 川崎重工, オキソ, ヘイシンテクノベルク, ミタテ工房, 東レカーボンマジック, TEI Composites, 大昭和精機, ジェイテクト, UACJ, NTN, 井尾製作所, 山岸本舗, 浅野歯車工作所, イケヤフォーミュラ, サンガード, 戸田レーシング, プラスミュー, ソリッドワークス・ジャパン, テクノソリューションズ, IPG Automotive, 小松

製作所, ヤンマー, テックサーフ, 日本インシュレーション, NEOSmonocolle, 三木プーリ, 池田金属工業, コンテック・ラボ, 日本軽金属, カフィール, 二九精密機械工業, 住友電装, 住友電気工業ハードメタル, リコージャパン, ウミヒラ, ウェルドワン, 日本精工, 医療法人啓信会グループ, デンソー, THK, 琵琶湖スポーツランド, 名阪スポーツランド, アイシン精機, テクノイルジャパン, K, K, 中部化研工業, アドヴィックス, ミスミ, ワークスベル, DIC, タイヤボックス, エボルヴ, IDAJ, ランドマークテクノロジー, ANSYS, サイバネットシステム, イシダ製作所, 田中製作所, 東名技研, 日信工業, ストープリ, スガツネ工業, エム, 橋本蝶子, 山洋電機, ウィット, ニッコー, アクソソジャパン, 中央発條, 協永産業, ケムトレンドジャパン, 廣部機型製作所, 岩井木型製作所, だう化工, プリントショップ3P, 大久保店, NOK, ATS, サンライズ, 応用科学研究所, 東日製作所, 三和メック, エンタープライズワイ, 京橋ブリッジ, 近藤科学, フェューチャーテクノロジー, ネット, 松本金属工業, 開明伸銅, ハンケルジャパン, 旭化成建材, JMC, CAST, 昭和飛行機, サンテス, キャタラー, イグス, 三和トレーディング, GAT, 長岡特殊電線, 大同DMソリューション, コベルコ, DMM, make, マツダ奨励会京機會, 京都大学機械工作室



## 13 愛知工業大学 Aichi Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 大橋泰生, [FA] 武田亘平, [MBR]

### ●車の特徴とチームの抱負

車両のコンセプトは「加速性能とドライバビリティの向上」とし昨年車両からの改善を施しました。丁寧なモノづくりで3年連続の全種目完遂をし総合12位を目指します。

### ●スポンサー

アクセル, アクティブ, アズテック, アネブレ, アルトナー, ウエストレーシングカーズ, エヌケーエヌ, エフ・シー・シー, エフティテクノ, エンバイヤ自動車, オウルテック, オーエスエス, オーゼットジャパン, サード, ザムJAPAN, セネラルエンジニアリング, ソフトウェアレイド, ソリッドワークス・ジャパン, タマチ工業, トータルテクニカルソリューションズ, ナカダクラフト, ネット, ハイタップ, ペトロプラン, ホワイトハウス, ホンダカーズ東海, ムーニクラフト, ヤマハ発動機, 愛知工業大学学生チャレンジプロジェクト, 岡島パイプ, 協和工業, 江場酸工業, 市光工業, 住友電装, 新郊パイプ, 石野サーキット, 前田技研, 大阪パネ工業, 渡辺工業, 東洋高周波, 鍋屋バイテック, 日

立Astemo, 梅野産業, 富士精密, 和泉商行, 日本ガスケット, 太平洋精工, GRM Consulting, igus, J-netレンタリース, Next, NTN, SHORAI JAPAN, TCL, THK, VSN, VTホールディングス



## 14 東京理科大学 Tokyo University of Science

### ●メンバー

[CP] 玉田航, [FA] 岡田裕, [MBR] 伊藤廉, 飯野美海, 大平啓貴, 川崎凌吾, 嵯峨野拓海, 田中健聖, 鈴木雄太, LIOW KANG LIN

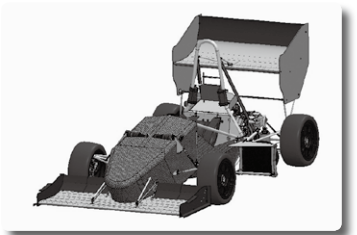
### ●車の特徴とチームの抱負

今年度からフルコンピューター ECU を搭載しエンジン制御性の向上とドライバビリティの向上を目指しました。新型コロナウイルスの影響で思うように活動できないことが多く、大変な年でしたが今できることをとにかくやる! という思いで頑張ってきましたので応援のほどを宜しくお願い致します。

### ●スポンサー

昭立製作所, 栄鋼管, エヌ・エム・ビー販売, 日本発条, ニッパツ精工, セット・エフ・ジャパン, アネブル, サイアン, コンチネンタル・オートモーティブ, 東京アルアンドデー, 協和工業, ワークスベルオーセットジャパン, コスモ精密, 大成プラス, ダウ社, 旭スプリング, オートマックス, タケパーツファクトリー, ホンダテクノス, 井上鉄工所, セキダイ工業, 日本精工, 江沼チエン

製作所, ZAM JAPAN, 日本トムソン, 公進ケミカル, コバックス, フューチャーテクノロジー, ミナロ, 旭化成建材, Oxeon AB, エステーリング, アカオアルミ, ダイセル, エポニック, サンワトレーディング, 大竹製作所, 佐藤真空, 共和電業, ケー・ケー・ヴィ・コーポレーション, ハイレックスコーポレーション, 日信工業, レアーズ, プラスミュウ, フジコーポレーション, 都ステンレス, NOK, 深井製作所, シールドエア, オートリブ, CuSCO, 本田技研工業, ダイアモンドエンジニアリング, 不二WPC, HKS テクニカルファクトリー, デンソー, ファソテック, 丸紅情報システムズ, 三恵技研工業, 近藤科学, エムエフマツモト, トップラインプロダクト, ニコル, レーシングジャパン, カルソニックカンセイ, CARVEK, 和光ケミカル, 日本オイルポンプ, 住友電装, タイコエレクトロニクスジャパン, センサーテクノロジー, ジャパン・ケーメックス, ヘア, Aim, 富士精密, ミスミ, キノクニエンタープライズ, 水戸工機, ロブテックス, イグス, ニフコ, 大和メタル, ノルトロックジャパン, 日本プレート精工, 堀越精機, 新羽金属工業, ソリッドワークス・ジャパン, アンシス・ジャパン, アルテアエンジニアリング, 日本ウエイグレイド, IPG Automotive, IDAJ, 日産自動車, 東京理科大学こうよう会・OB会, クイック羽生, 日本自動車大学校(NATS), 神戸製鋼所, 古藤工業, ユーロポート, 三和メッキ工業, 栗田様



## 15 日本工業大学 Nippon Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 片山航志, [FA] 中野道王, [FA] 桑原拓也, [FA] 安原鋭幸, [MBR] 重山陽輝, 梶原遥華, 林慶乙, 春田響, 曾根佑紀, 森田隼躍, 鈴木太一, 丸山大和, 丸田隼斗, 高梨諒介, 岩澤道哉, 小花真彦, 戸松拓海, 川島史也, 山本涼雅, 柳澤秀太, 腰越雄登, 濱島海渡, 岡部修羽, 篠原晃佑, 渡引健斗, 西川侑希

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は自在に扱える、俊敏で小型な車両をコンセプトに車両運動性能の向上に取り組みました。チーム目標は総合14位獲得、プレゼンテーション賞の連覇を目指します。

### ●スポンサー

日本工業大学, 日本工業大学工友会, 本田技研工業, ジュニアモーターパーククイック羽生, はらばく宮代, 日信工業, ソリッドワークスジャパン, MoTeC, 富士精密, 和光ケミカル, NTN, キノクニエンタープライズ, 須藤秀一, エフ・シー・シー, シルクマスター, 協永産業, 栄鋼管, プラスミュウ, アイ・アール・エス, 忍機工, 甘楽一男, 大島オート, オートテック鈴鹿, トヨタレンタリース春日部東口駅前店, プラスプラステックス, モトリバティ, HBM, 石川インキ, IDAJ, トウヨーネジ, 日光溶材, ゼロ, ミスミ, 市光工業, ヘンケルジャパン, エヌ・エム・ビー販売, 沢井建材店, ヒーハイスト精工, 小金井精機製作所, 新報国製鉄, 久保修一, イビデンレグリス, ビー・エム・シー, 山崎技研工業, RAC, 石原金属化工, 興研, スクータックジャパン, APCエアロスペースリティ, グローバルVSN, ウエストレーシングカーズ, BRAID, 三協ラジエータ, FCデザイン, サウス・コジャパン, エスユーエス, 深井製作所, 王子機械, デンソー, 鷺宮製作所



## 16 同志社大学 Doshisha University

### ●メンバー

[CP] 渡邊誠也, [FA] 小武内清貴, [FA] 大窪和也, [MBR] 宮谷和伸, 上田幸貴, 寺田圭吾, 柳谷純輝, 吉川稜人, 鶴久森竜也, 本間稜大, 日吉太一, 多田淑貴, 下羅翔太郎, 若米地悠人, 野口創太, 長江諒, 佐藤隆気, 畑中健志, 眞子拓光, 武尾遼, 金祥記, 溝淵進也, 坂川陽香

### ●車の特徴とチームの抱負

「コーナリング性能の向上」をコンセプトに掲げ、車両開発を行いました。チーム一丸となって、さらなる総合順位向上を目指します。

### ●スポンサー

エクセデア, ヒロミツ製作所, 川崎重工業, IDAJ, 市光工業, プロト, a-factory, サンスター技研, THK, ジーエス・ユアテクノロジー, 深井製作所, ザム・ジャパン, 丸紅情報システムズ, NOK, 鬼頭歯車, 協和工業, 堀場製作所, 大東ラジエータ工業所, エイティエーエス, NTN, NKN, 江沼チエン製作所, エスユーエス, 住友電装, 摂津金属工業所, 神鋼ノース, 神戸製鋼所, アンシス・ジャパン, ストープリ, ジェイテクト, ISK大阪舞州店, 日本発

条, MathWorks, inc, ANDARE, 丸三自動車商会, 日信工業, 和光ケミカル, デンソー, ソリッドワークス・ジャパン, 名電エンジニアリング, 3Dコネクショ, ヴァイアグレイド, キノクニエンタープライズ, 小泉製作所



## 17 静岡大学 Shizuoka University

### ●メンバー

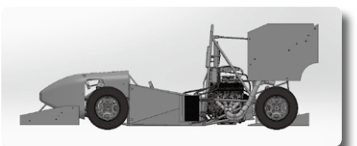
[CP] 田村優樹, [FA] 福田充宏, [MBR] 朝倉龍斗, 酒向なつき, 鈴木俊平, 鈴木莉乃, 角果音, 田中伸哉, 堀部俊樹, 森山雄介, 山納大弥, 上田純生, 大塚文也, 塚本凌平, 寺嶋映兒, 高橋優輝, 野田健将, 浜谷悠太郎, 山田達也, 由井達也, 小嵐拓馬, 松田伸之介, 岩原優希, 高村和己, 長谷川侑生, 渡部優馬, 廣田侃己, 堀口颯空, 川井拓海, 村木魁吏, 寺沢耀生, 荒屋敦玲樹, 河部友三郎, 金森貴也, 森大翔

### ●車の特徴とチームの抱負

低重心化や、ロールを抑えることで旋回性能が向上しました。また、吸気系を3Dプリンターで製作し、加速向上と軽量化を達成しました。目標の「総合順位1桁」に向けて、去年参加できなかった先輩の方まで頑張ります。

### ●スポンサー

AVO/MoTeC JAPAN, Bolton Works, DAYTONA, IDAJ, ISK 名湖店, MathWorks, NTN, R's Racing Service, SolidWorks, アンシス・ジャパン, エステック, エヌティーツール, エフ・シー・シー, エヌアルエス, エンケイ, 金子歯車工業, 国本工業, 神津製作所, 小林工業, 桜井製作所, 三協ラジエータ, ジー・ゾーン, 静岡大学, 静岡大学工学部ものづくりセンター, 新日本特機, 新日本ホイール工業, 機業鉄工所, 杉浦金属, スズキ, スズキワールド浜松, 住友電装, タイコエレクトロニクスジャパン, ティー・エム・シー, 帝人, デンソー, 東日製作所, 中山精器, ニフコ, ハマニ化成, 日立Astemo浜松第一塗装, 浜松鉄工機械工業協同組合, ファソテック, 深井製作所, フジコーポレーション, フジタ, マルイチ, ミスミグループ本社, ユニバンス, 和光ケミカル





# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 18 福井大学 University of Fukui

### ●メンバー

[CP] 植田隆太郎, [FA] 永井二郎, [MBR] 大野駿一, 中里紘基, 野村将志, 長谷川陸太郎, 古市和暉, 原島由樹, 大伴晃史, 高橋健太, 増田泰己, 中田昂希

### ●車の特徴とチームの抱負

FRCとして大会参戦16年目を迎えました。FRC21では鋭い加速&高い旋回性を目指し、設計・製作を行ってきました。4大会連続の全種目完走・FRC歴代最高得点を目指します。

### ●スポンサー

スズキ, 福井大学, 福井大学先端科学技術センター, 吉岡幸, トヨタカラー福井, NTN, 共和電業, 三五, ティエムシー, ツボカワ工業, 丸文通商, オートショップ福井, 鷲宮製作所, 大同DMソリューション, 茶谷鉄工所, ナック・ケイ・エス, 福井鉄線, フジキン, ミスミグループ本社, AVO/MoTeC JAPAN, 草島ラジエーター工業所, センサー・テクノロジー・システムズ ジャパン, タカサキキット, MOTUL Japan, デューク福井, 日信工業, 福井県立坂井高等学校, オーゼットジャパン, カーネーション, アネグル, アルテアエンジニアリング, イグス, ウエストレーシングカー

ズ, エヌ・エム・ピー販売, NOK, 江沼チエン製作所, オエティカジャパン, キノクニエンタープライズ, 協永産業, 協和工業, 神戸製鋼所, ジャパンポリマー, SHORAI JAPAN, 住友電装, ソリッドワークスジャパン, タニダ, デンソー, ニフコ, 日本ヴィアイグレイド, 日本発条, ハイレックスコーポレーション, 福井商工会議所, 富士精密, プレニー技研, ホクシン, Math Works, マレリ, ワークスベル, TAYASU, ノブレッセ



## 19 千葉大学 Chiba University

### ●メンバー

[CP] 江澤成毅, [FA] 森吉泰生, [FA] 河野一義, [MBR] 安田裕貴, 菅野真之, 深川陸, 戸塚雅也, 高野天音, 岡田和夫, 片桐侑哉, 永田真人, 堀田伊吹, 米川雄大, 山崎唯華, 本宮曜, 澤井伸次, 山岸雅人

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度は「高い旋回性能とドライバビリティ」を開発コンセプトに各部設計を行いました。アクセラ3連覇と総合順位での表彰台を目指し、チーム一丸となって大会に挑みます。

### ●スポンサー

池田金属工業, Ins-R, HPCシステムズ, 石川インキ, 出光興産, エヌ・エム・ピー販売, NTN, 日栄学園日本自動車大学校, エフ・シー・シー, エムエスアイコンピュータージャパン, エルバ, 梶哲商店, キノクニエンタープライズ, 日下製作所, 京業自動車教習所, サークットの狼ミュージアム, 斎藤プレス, 佐々木工業, ZAN, 柴田車輛, 玉津

浦木型製作所, 千葉トヨベツ, ティエムシー, デンソー, 東日製作所, 東洋システム, トヨタレンタリース千葉, 中村機材, 日本製紙クレシア, ノウム, ハイレックスコーポレーション, 日野自動車, 深井製作所, 富士精密, マーレジャパン, マレリ, 三菱マテリアル, メタルワークス, ユタカ技研, ロプテックス, ワークスベル, 協和工業, 京業バンド, 葵不動産, サイバネットシステム, 住友電装, ソリッドワークスジャパン, 千葉大学工学同窓会, 東北ラヂエーター, 日本軽金属, 日信工業, 日本精工 (NSK), 日本発条, ビルドタメージ, ヘンケルジャパン, ヤマハ発動機, ヤワタホーム, プラスミュ, 茂原ソインサーキット, レイクラフトレーシングサービス



[Special Thanks]

千葉大学工学部, 千葉大学工学部実習工場, 千葉大学自動車部, ホンダマイスタークラブ, レーシングガレージ ENOMOTO

## 20 金沢大学 Kanazawa University

### ●メンバー

[CP] 吉田育人, [FA] 榎本啓士, [MBR] 中川光, 卜允洙, 高橋友朗, 富窪壮太

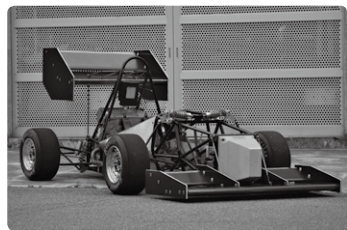
### ●車の特徴とチームの抱負

コンセプトである“Quick & Light”を達成するために、各セクションが軽量化や出力向上など工夫を凝らしました。少人数ですが、良い結果を残せるよう頑張ります。

### ●スポンサー

ANSYS, CAST, NTN, PFU, SP忠男, THK, UACJ, VI-grade, アルテック, イグス, エル・シー, キノクニエンタープライズ, グロウス, ケインズパフォーマンスエンジニアリング, コマツNTC, サイバネットシステム, ジーエーティー, ジョブハッチ, スズキ部品, スリーエムジャパン, セントラルグラスファイバー, ソリッドワークス・ジャパン, タカサキキット, ティエムシー, テクノクリーン, テクノマックス, デュボン・スタイロ, ナカニシ, ナック・ケイ・エス, ニシムラジグ, ハネウェルジャパン, ヒガシヤマ, プレニー技研, プロト, ミスミグループ本社, ヤマハ発動機, ヤマト, ヨウホク, ロックファスナー, ロックペイント, 宇野酸素, 岡島パイプ製作所, 丸勝, 丸八, 協和工業, 江沼

チエン製作所, 高松機械工業, 轟産業, 細田塗料, 阪神ネジ, 三洋化成, 小松鋼機, 森田工業, 石金精機, 石原金属化工, 積水化成部品工業, 草島ラジエーター工業所, 大野ゴム工業, 茶谷鉄工所, 長山耳鼻咽喉科医院, 津田駒工業, 電通国際情報サービス, 東日製作所, 富窪精機, 東貴, 日向製作所, 日立Astemo, 日新レジン, 日本キスラー, 日本ガラスファイバー工業, 日本精工, 日本特殊陶業, 馬場化学工業, 不二越, 富士精密, 富士シャフト, 芳賀木型金型製作所, 北國新聞社, 木下製作所, 鈴木工芸社, 和光ケミカル, 澤村電気工業



## 21 山梨大学 University of Yamanashi

### ●メンバー

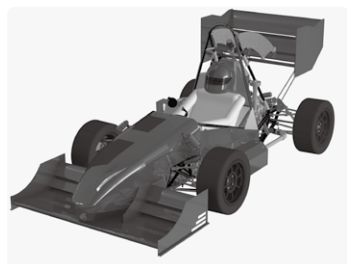
[CP] 塩澤龍一, [FA] 丹沢勉, [FA] 猿渡直洋, [MBR] 天野翔偉, 原大悟, 星野瑞希, 守田元也, 渡辺凜, 浦野岳人, 山寺高弘, 佐藤優樹, 小林文留, 佐野一貴, 土屋晴輝, 坂井晴, 永田翔也, 河合俊幸, 渡辺匠, HONG YUHUI, NGUYEN CONG HUY, 佐々裕次郎, 佐々木秀, 村田香月, 中野旭, 西本要

### ●車の特徴とチームの抱負

低回転時のトルクが大きさが強みであるスズキ製V型2気筒エンジンを採用し、今年からはスタビライザーや本格的なエアロデバイスの搭載にも挑戦します。力を入れたコーナリング性能を生かして、上位入賞を目指します。

### ●スポンサー

スズキ, FREE STYLE, FUKASAWA, NTN, イズミインターナショナル, エッチ・ケー・エス, エンドレスハウザー山梨, オーゼットジャパン, おがた歯科医院, 笠井歯科医院, 金子歯車工業, エフ・シー・シー, オートバックセブ, ハイレックスコーポレーション, 樺葉鉄工所, 中央技研, ハヤテ・コンサルタント, 協和工業, クリフ, サンキン, スポーツランド山梨, ソリッドワークスジャパン, トーヨーコーケン, モーターイズム編集部, 日信工業, 日本発条, 藤精機, 原製作所, T.M.WORKS, ササキ, 鷲宮製作所, 湯村自動車学校, 山梨工業会, 山梨大学OB・山梨大学教授様方, 山梨大学工学部附属ものづくり教育実践センター, ティエムシー, ミスミグループ本社, 東京アールアンドデー, キャロッセ, かいしゃ



## 22 名城大学 Meiji University

### ●メンバー

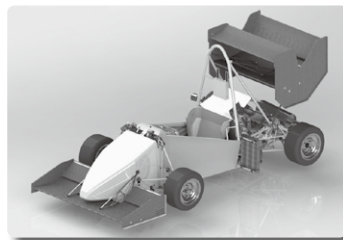
[CP] 大森光晟, [FA] 早藤英俊, [MBR] 木下渉, 小島颯太, 野田恭平, 平松佑介, 美原秀磨, 宮部拓希, 奥山愁也, 佐藤汰地, 荒川知真, 加賀健悟, 窪田健人, 藤岡遼多, 水谷駿佑, 山田翔, 高口大将, 名知駿介, 関口雅浩, 千田将誉, 塚本拓海, 森重優斗

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度車両のMR-19は、「人車一体」をコンセプトとして徹底的な軽量化を行い、常にドライバーが車両のポテンシャルを100%引き出すことのできるドライバビリティの高い車両を開発しました。軽量ボディを活かしたコーナリングマシンで総合優勝を目指します。

### ●スポンサー

ヤマハ発動機, トータルテクニカルソリューションズ, レーザテック, 和光ケミカル, エッチ・ケー・エス, TEIN, 天木鉄工, 三五, 幸田サーキットypr桐山, レインボースポーツカートコース, 住友電装, 愛三工業, KAWASHIMA, アーク, WADAWELDING, アルトナー, アイエムイー, イグス, 石野サーキット, ウイングオート, エィ・ダブリュ・エンジニアリング, エクシード, NTN, 岡島パイプ製作所, オキソ, GAT, 川本鋼材, キノクニエンタープライズ, CAST, キューブアイ, 協和工業, 神戸製鋼所, サカイオーベックス, The MathWorks Inc., ジーエス・ユアサコーポレーション, J・3D, シンボリ, セネラルエンジニアリング, センサー・テクノロジーズジャパン, ソフトブレイン工業, ソリッドワークスジャパン, タイヘン, D.I.D, テクノアシスト, 名古屋メッキ工業, 日信工業, 日本特殊陶業, 日本ユビカ, NEXT, ハイタック, ハイレックスコーポレーション, 深井製作所, ホホワイトハウス, 牧野自動車, ユニオン電機, 緑測器



## 23 東京都市大学 Tokyo City University

### ●メンバー

[CP] 武内威, [FA] 三原雄司, [MBR] 氏神太一, 野崎聖, 遠藤惇生, 佐藤悠暉, 田上隼, 浦野一真, 須本真行, 高梨絢太

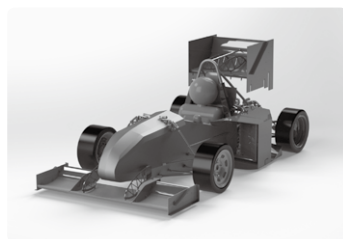
### ●車の特徴とチームの抱負

猫というコンセプトのもと、しなやかなうごきを目指しました。13インチ低扁平パイアスタイヤの採用、ワイドトレッド化、パドルシフト、カナード・スワンネック採用エアロなどの新しいことに挑戦しています。目標はシングルナンバー獲得です。

### ●スポンサー

Ansys, HKS, IDAJ, IPG Automotive, KYOWA エンジニアリングラボラトリー, NOK, NTN, SUBARU, UD トラックス, Yamada, アネブル, イワモト, オートリーダーズ, オートリブ, オスコ産業, キノクニエンタープライズ, コダマコーポレーション, コトラ, コンチネンタル・オートモーティブ, サイバネットシステム, サウスコジャパン, ジュニアモーターパーク, クイック羽生, ジョブハッチ, スズキ, ソケットセンター, ソリッドワークスジャパン, タンシロ, デイトナ, トヨタモビリティサービス, パーソルR&D, パイオラックス, ハイレックスコーポレーション, フォルシ

ア ジャパン, プラスミュー, ベア, マイスタークラブ, ミノルインターナショナル, モンスターエナジージャパン, レーシングサービスワタナベ, 伊藤精密溶接所, 加藤製作所, 丸山ラジエーター工作所, 機親会, 鬼怒川ゴム工業, 京葉ベンド, 協和工業, 住友電装, 出光興産, 小原自動車工業, 小山ガレージ, 城南キー, 深井製作所, 積水化成成品工業, 中村鉄工, 東京アルアンドデー, 東京プラント, 東京工科大学自動車学校, 東京端一, 東洋電業, 内燃機関工学研究室, 南デザイン, 日軽金アクト, 日研製作所, 日産自動車, 日本軽金属, 日本発条, 日立Astemo, 不二WPC, 不二製作所, 富士精密, 平山自動車工業, 北村工業, 本田技研工業



## 24 大阪産業大学 Osaka Sangyo University

### ●メンバー

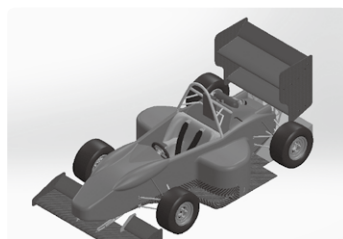
[CP] 和田涼馬, [FA] 山田修, [MBR]

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度車両は、前年度車両をベースとして主に空力性能を中心に性能向上を図りました。コロナ禍の影響で活動時間が制約された中で必死の思いで完成させたこの車両で、動的審査で上位進出を目指します。

### ●スポンサー

大阪産業大学, 川崎重工業, JRC, モリワキエンジニアリング, K2W Precision, エクセディ, タニ・アイアンワークス, エフ・シー・シー, NTN, 新日本フェザーコア, 大東ラジエーター工業所, ソリッドワークス・ジャパン, ミウラ, ウエダ, ミスミ, 和光ケミカル, アルテアエンジニアリング, ウエストレーシングカーズ, マツダ, プラスミュー, スポーツランド生駒, 協和工業, 砂山製作所, 日信工業, 東研サーモテック, 三和メッキ工業, 住友電装, 日本ヴィアイグレイド, マスワークス・ジャパン, アルエステイチ, FCデザイン, S.Y.Tech Corporation, NICHIMOLY, VSN, PROGRESS, ニフコ, アルトナー, サウスコ・ジャパン



## 25 工学院大学 Kogakuin University

### ●メンバー

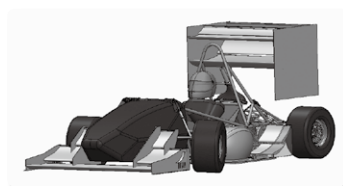
[CP] 宮田知弥, [FA] 山本崇史, [MBR] 川俣蒼, 後藤彰斗, 井上七海, 齊藤陸, 野尻光, 高浜健一, 磯村佳直, 石和良, 石井敦也, 長野力己, 篠原颯太, 増田翼, 細谷亮真, 木村竜輔, 飯島大陸, 山邊港, 小島辰之進, 細野凌以, 北村綾大, 大橋諒平, 柏谷駿

### ●車の特徴とチームの抱負

2019年度から引き続き10インチタイヤを採用し、チーム史上最速車両を目指して開発を行いました。今年度からショートホイールベースとなった車両でチーム史上最高順位を目指します！

### ●スポンサー

本田技研工業, 工学院大学, SUBARU, 深井製作所, 協和工業, 武州工業, ハイレックスコーポレーション, フォモジャパン, 坂西精機, キタコ, IDAJ, 三協ラジエーター, NOK, ミノルインターナショナル, ニコロレーシング, トップラインプロダクト, エイティーエス, ケーヒン, 江沼チエン製作所, 佐々木工業, ザム・ジャパン, ファソテック, 富士精密, THK, NTN, アネブル, カスノモーターサイクル, ディクセル, 日平機器, プロト, 日本発条, 協和産業, エステーリンク, 日研製作所, オートデスク, イグス, ティン, スリーピース技研, 五十嵐フライヤー, 兼古製作所, 古寺製作所, 松井精密工業, マルト長谷川工作所, 須佐製作所, トップ工業, マレリ, ニコフ, カナエ, 東京アルアンドデー, 東京R&Dコンボジット工業, ジーエイテック, 鍋屋バイテック, CAST, JSP, DICマテリアル, 日新レジン, 佐鳴, インスピレード, 大矢化学工業, ANAテック, 積水化成成品工業





# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 26 芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 田子碧馬, [FA] 斎藤寛泰, [FA] 渡邊大, [MBR] 石岡広大, 杉山克樹, 磯島旦, 山崎蓮, 福田真弘, 前田大輝, 幕田航平, 山下海飛, 梅田英明, 國見優太, 三井悠生, 白崎稜, 高橋拓己, 野辺旭樹, 香川優也, 新井真碧, 末次健吾, 瀧山勇太, 岩瀬涼太, 佐藤諒, 新井歩陸

### ●車の特徴とチームの抱負

### ●スポンサー

NO DATA

## 27 岐阜大学 Gifu University

### ●メンバー

[CP] 牧田竜汰, [FA] 菊地聡, [MBR]

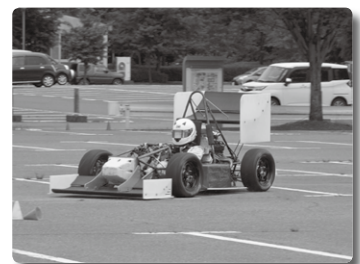
### ●車の特徴とチームの抱負

「走りて魅せる」というコンセプトのもと、車両開発をしました。多くの開発ポイントがありますが、今年度はウイングを初めて搭載して、大会に挑みます。今までは異なる岐阜大学フォーミュラレーシングを楽しみにしてください！

### ●スポンサー

アイシン, アサヒフォージ, アネブル, アルテアエンジニアリング, 石原ラジエーター工業所, 岩田製作所, NTN, エフ・シー・シー, オエティカジャパン, 大瀬化成, 奥伊吹観光, 小熊製作所, オスコ産業, 片野商会, 金子歯車工業, キョクニエンタープライズ, 岐阜ギヤー工業, 岐阜車体工業, 岐阜プラスチック工業, グリッドウェブ, 澤商, シーシーアイ, 榎葉鉄工所, 杉山, スズキ, スズヒロフォークリフト, 住友電装, センサー・テクノロジーズジャパン, ゼットエフ・ジャパン, ソリッドワークスジャパン, 大同工業, 大同DMソリューション, 太平洋工業, 高橋鉄工所, 中部化研工業, ツゲプラセス, T.M.D, DICマテリアル, 東日, トリニティ, ナベヤ, 鍋屋バイテック, 日本トムソン, 日本

発案, 服部溶接鉄工所, 早野研工, 光製作所, 日立Astemo, フェスティカサーキット瑞浪, 深井製作所, フクダ精工, 富士精密, プラスミュー, 古川電池, マキタ, 三田洞自動車学校, ミスミ, ヤスモク, 岐阜大学工学部機械工学科, 岐阜大学工学部高橋研究室, 岐阜大学工学部仲井研究室, GFR OBOG



## 28 静岡工科自動車大学校 Shizuoka Professional College Of Automobile Technology

### ●メンバー

[CP] 西村陽生, [FA] 三井久常, [FA] 鈴木希, [MBR] 橋ヶ谷優斗, 佐藤康幸, 宮原紫雲, 菅原拓海, 杉山陽二

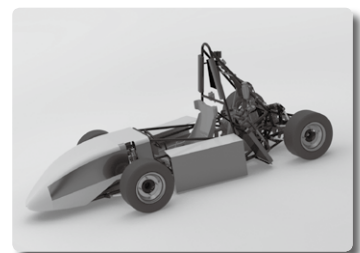
### ●車の特徴とチームの抱負

昨年の車両コンセプトである「速さの追求」に加え、昨年足りなかった耐久性の向上をテーマに、サブコンセプトとして「信頼性の向上」を掲げて車両開発に取り組んできました。車両を早期完成することで、完成度を上げ、総合順位20位圏内を目指します。

### ●スポンサー

スズキ, SolidWorks, エフティテクノ, THK, HKS, サンキン, プレスト, 日本発案, デイトナ, エフ・シー・シー, キャタラー, 中央発明研究所, 鈴与オートテックサービス, 静岡日野自動車, 日産プリンス静岡販売, 浜松日産自動車株式会社, 静岡トヨタ自動車, ダンクプロモーション, ネットヨタ静浜, 静岡小松フォークリフト, 静岡ト

ヨベット, トヨタカローラ静岡, 東海三菱自動車販売, 悠・創建, 小野寺自動車工業, ヒノデ, トヨタカローラ東海, 協和工業, サウスコ・ジャパン, ニフコ, 深井製作所, キノシタ, 草薙オートサービス, スズキ自販静岡, スズキ自販浜松, 軽金属通信ある社, MYコミュニケーションズ, 東海自動車工業, フジオイル, 駿遠三菱自動車販売, 小柳津商事, サラカーズジャパン, ダイハツ沼津販売, いすゞ自動車中部静岡支社, 静岡スバル自動車, Honda Cars 静岡西, Honda Cars 浜松, Honda Cars 伊東南, Honda Cars 藤枝東, Honda Cars 駿河, Honda Cars 島田西, Honda Cars 富士東, トヨタ部品静岡共販, サカイオーベックス, 榎葉鉄工所, NTN, 協和工業株式会社, 静岡ダイハツ, 森川自動車, 藤田製作所, 大石鉄工所, 静岡工科自動車大学校後援会



## 29 鳥取大学 Tottori University

### ●メンバー

[CP] 米村明訓, [FA] 河村直樹, [MBR]

### ●車の特徴とチームの抱負

### ●スポンサー

NO DATA

## 30 新潟大学 Niigata University

### ●メンバー

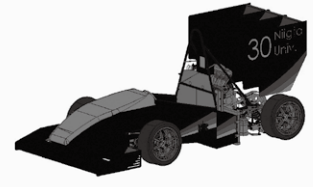
[CP] 矢部捷, [FA] 羽田卓史, [FA] 坂本秀一, [FA] 弦巻明, [MBR] 工藤成惣, 緑川聡, 大谷祥毅, 河合晃弥, 西尾玲音, 橋爪紀人, 鈴木洋輝, 佐々木侖以, 五十嵐元, 旭逸斗, 山田拓未, 天竺桂悠太, 百武優一, 東野弘道, 五十嵐大地, 滝澤陽斗

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度車両のNU-21は「コーナリングスピードの向上」をコンセプトとしました。特に今年度はウイングを装着しダウンフォースを増加させることで、コーナリングフォースの向上を狙いました。前大会に引き続いての全種目完走達成を目標とします。

### ●スポンサー

スズキ,THK,ビーエムシー,アルテアエンジニアリング,住友ゴム工業,NTN株式会社,和光ケミカル,エフ・シー・シー,ソリッドワークス・ジャパン,AVO/MoTeC Japan,小原歯車工業,高橋工機,昭和電工,キノクニエンタープライズ,テック長沢,イグス,オーゼットジャパン,キジマ協和工業,住友電装,大同工業,ハードロック工業,深井製作所,NOK,マルセンクラフト,小林製作所,サンライト,シンドー,アルエーシー,アルテクノ,サカモトエンジニアリング,エステーリング,ニフコ,石川インキ,難波製作所,砂山製作所,渡辺工業,新潟大学工学部機械システム工学科,新潟大学全学同窓会,新潟大学工学部同窓会,新潟大学工学部機械音響研究室



## 31 山陽小野田市立山口東京理科大学 Sanyo-onoda City University

### ●メンバー

[CP] 安田幹太, [FA] 貴島孝雄, [MBR] 奥美月, 辻田翔展, 橋口大河, 花木ひより, 岡田直樹, 秋澤優至, 原田農生, 引野亜友夢, 後藤巧馬, 榎並尚哉, 上村英仁, 高野智寛, 吉田祥哉, 松尾泰郎, 杉知晃, 武田翔馬, 久保田凌平, 西村地正, 横路大空, 渡部隼大, 酒井惟史, 久保駿也, 今井裕一, 矢谷一真

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度マシン『AGM9』のコンセプトを歴代マシンから引き続き「リニア感のある操縦性」と設定し、総合順位15位以内を目指します。

### ●スポンサー

サンライト,和光ケミカル,富士精密,ダウ化工,住友電装,ミネピア,本田技研工業,ミスミ,ソリッドワークスジャパン,KEYA FORMULA,寺田製作所,オートエグゼ,THK,日信工業,キノクニエンタープライズ,エフ・シー・シー,ナチュラルサーキット,内田鋼機,NTN,かさま工業,山口東京理科大,ホンダマイスタークラブ,協和工業,プリオテック,ロードスタークラブジャパン,MZRacing,深井製作所,DID,デンソー,津留自動車工業,西日本

自動車学校,長州産業,山口マツダ,HPSヤマガタ,RoadStar Four,アルテアエンジニアリング,亜細亜製作所,スクーテックジャパン,石原ラジエータ,エヌ・エム・ビー,コトラ,ひびき精機



## 32 金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 益田優介, [FA] 権谷基, [MBR] 青木侃汰, 成木忠明, 大橋竜真, 高野海陸, 村田雄紀, 塚本将太, 内山咲, 名畑晴流, 三浦久季, 水村光希, 良知聖淳, 深沢楽人, 神谷豪, 豊田晃正, 平田和暉

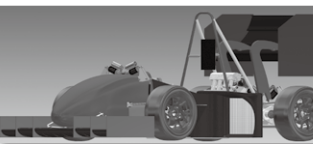
### ●車の特徴とチームの抱負

KIT-19modelの「ドライバーが扱いやすいマシン」というコンセプトを今年度も引き継ぎ、ステアリングやペダルの機構を見直しました。また、各パーツの軽量化も行いました。全種目完走を目指し、総合16位以内を目標としています。

### ●スポンサー

金沢工業大学夢考房,ウエダ,NTN,F.C.C.,協和工業,石原ラジエーター工業所,スズキ,住友電装,大同工業,TAN-EI-SYA,TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY,トラップ,ミスミ,日立Astemo,深井製作所,和光ケミカル,岡島パイプ製作所,日本発条,キノクニエンタープライズ,丸開鉄工,明宝ユニフォーム,ティーエムシー,ザム・ジャ

パン,小松鋼機,ウエストレーシングカーズ,プラスμ,ニフコ,CAST,大和鋼管工業,レゾニック・ジャパン,茶谷鉄工所,ガレージ・コンイチ



## 33 東京農工大学 Tokyo University Agriculture and Technology

### ●メンバー

[CP] 義輪拓実, [FA] 鎌田崇義, [MBR] 中村文洸, 雨宮誠, 市原楓也, 岡野知大, 合田万智, 塩見祐華, 関本和輝, 相馬啓佑, 曾山泰生, 高橋敬大, 中島功介, 鳥袋幸太郎, 吉田壮志, 川端健斗, 鈴木智仁, 玉山日向子, 佐藤柊太, 吉岡諒, 林田友佑, 吉田紗和子, 俣野壮太郎, 今宏太, 森優介, 岩本怜, 藤田祐樹, 高倉俊, 関虎太郎, 本多龍之介, 本同直人, 村松滉平, 米原拓臣, 岡昂輝, 柚木希, 寺原彬弘, 稲葉遼, 石川遥登

### ●車の特徴とチームの抱負

2021年度大会のマシンコンセプトは、「過渡特性の維持」、「定常特性の向上」、「信頼性の向上」を柱とした「洗練されたBASIC」です。弊社チーム史上最高順位である総合16位以上の獲得を目指します。

### ●スポンサー

本田技研工業,ソリッドワークス・ジャパン,マイト工業,新潟精機,京葉バンド,深井製作所,石崎電機製作所,尾久自動車学校,協和工業,イグス,ティン,大同DMソリューション,興製作所,日本プレート精工,タイヤフィッティングサービス,レイズ,ニチリン,日信工業,ユタカ技研,プラスミュー,都ステンレス工業,中井インターサーキット,富士精密,キノクニエンタープライズ,隆盛工業,THK,NOK,イリス,エフ・シー・シー,ザム・ジャパン,大同工業,ハイレックスコーポレーション,シンライン,コトラ,マレリ,DMM.com,和光ケミカル,配線コム,加藤カム技研,ワークスベル,上島熱処理工業所,NTN,住友電装,IDA,クロスロード小山,ハードロック工業,ミスミグループ本社,パーソルR&D,PLUS,東京農工大学機械システム工学科,東京農工大学 機友会





# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 34 九州工業大学 Kyushu Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 長下哲也, [FA] 河部徹, [MBR] 富田夏輝, 伊藤樹, 渡邊裕大, 谷渡康大, 小林輝, 七浦大地, 加倉誠勝, 小濱朱生, 岩佐康生, 日笠涼太, 下岡裕矢, 檜山瑞樹, 池田志優, 河野成通

### ●車の特徴とチームの抱負

【運転しやすい車】というマシンコンセプトを設定し、マシンの操作性の向上を目指しました。15位以上獲得を目指します。

### ●スポンサー

IDA J, イグス, 石原ラジエーター工業所, Ins.R, 北九州, HPCシステムズ, AVO/MoTeC JAPAN, NTN, エフ・シー・シー, オフィスケイ, 川崎重工業, キノクニエンタープライズ, 九州工業大学機械実習工場, 協和工業, 神戸製鋼所, サイアン, 佐々木工業, 橋本鉄工所, 住友電装, ソフトウェアクレイドル, 大成プラス, 高田工業所, 高橋工機, デンソー, ITONE, トレイルバックス, 日本発条, 日本ヴァイアグレイド, 日立Astemo, 深井製作所, 富士精密, プライムガレージ, プロト, ヘンケルジャパン, マツハ, ミネベア, ミヤキ, 明専会, モーターショップ・ネスト, ヤマナカ

コーキン, ランテック, 和光ケミカル, 日本トーター, オートボックスセブン, 日信工業, テイン, ニフコ, タマディック, アルテアエンジニアリング, アイシン精機, 小倉運送, ライコランド小倉店, ヤスナガ, プラスミュー, 協永産業



## 35 日本大学理工学部 College of Science and Technology, Nihon University

### ●メンバー

[CP] 大山颯太, [FA] 星野倫彦, [MBR] 河原聖矢, 壹岐知寛, 安齊郁瑛, 三上夏輝, 阿部優希, 松本郁実, 松村雄太, 高橋佳大, 中岡賢太郎, 石井悠太, 森田晶博, 石原寛正, 森翔介, 荒井悠杜, 片山翔太郎, 鯉沼和希, 木村豪来, 山野井健

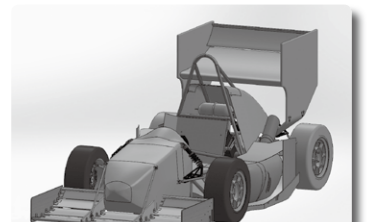
### ●車の特徴とチームの抱負

徐々に念願の完走を果たした一昨年度マシンをベースとして、今年度目標である「刹那」に向けて「加速性能」や「レスポンス」の向上にフォーカスして設計、製作を行ってきました。今年度は完走を果たしつつ総合順位も上げていきます。

### ●スポンサー

ヤマハ発動機, アール・イー・シー, アール産業牧, エスユーエス, エフ・シー・シー, キノクニエンタープライズ, 小原歯車工業, 協和工業, 三協ラジエーター, 三和ニードルベアリング, 重松製作所, 城南キー, スズキ, ソリッドワークス・ジャパン, 大同工業, 日本大学理工学部機械工学科, 日本発条, 日立Astemo, 深井製作所, フジクラ, プラ

スミュー, プロト, マスワークス・ジャパン, ミネベア, ミツミ, レーシングサービスワタナベ, 和光ケミカル, HKS, NOK, PCCディストリビューション・ジャパン



## 36 広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology

### ●メンバー

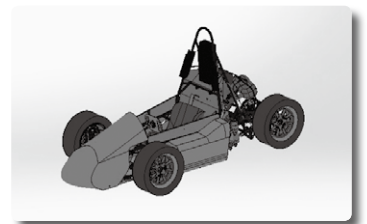
[CP] 長野世於, [FA] 中根久典, [FA] 吉田憲司, [MBR] 池田朝陽, 宮田恭輔, 望月嘉也, 保井風舞, 藤田みずな, 渡部遥也, 廣田将一, 広井笙太, 本田晴樹, 熊川航平, 落窪楓, 新庄谷拓巳, 若山慎平, 布野新, 貴志勇樹, 成相貴裕, 三崎柚希, 月下祐樹, 蟬川和磨

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度車両は2019年度車両のブラッシュアップと製作方法の確立を行いました。今年も全種目完走を達成し、前回大会の成績を全体的に上回る様にチーム一丸となり頑張ります！

### ●スポンサー

広島工業大学, イグス, 上金物, FCデザイン, NTN, 川崎重工業, スポーツランドTAMADA, ソリッドワークスジャパン, アベベ食堂, 井原精機株式会社



## 37 帝京大学 Teikyo University

### ●メンバー

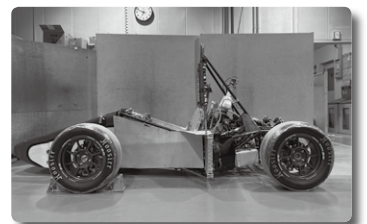
[CP] 津久井涼介, [FA] 反町浩二, [FA] 井上祥寿, [FA] 篠原誠, [FA] 高野正則, [FA] 福田直紀, [MBR] 大谷朝飛, 山下隼平, 新添翔大, 藤内将景, 新添航大, 加藤開, 荒井勇作, 佐々木翔, 小嶋渉太, 岡村翔太, 青木海斗, 中嶋悠喜, 山ノ内悠貴, 高橋直也

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度の帝京フォーミュラプロジェクトの目標は「総合順位20位以内・車検一発合格」です。目標を達成するため、今年度の車両コンセプトを「ドライバビリティの向上」とし、2019年大会の軽量化をコンセプトにした車両をベースにマイナーチェンジを行い、大会に臨みます。

### ●スポンサー

帝京大学, 本田技研工業, 日立Astemo, ホンダテク ノフォート, エッチケー・エス, エイヴィエルジャパン, 和光ケミカル, サンコーインダストリー, 渡辺金属, アルテアエンジニアリング, NTN, IPG Automotive, 協和工業, 麻布成形, エフ・シー・シー, 住友電装, 日本トムソン, VSN, マクセル株式会社スリオンテック事業本部, テイン, 大同工業, 太平洋精工, デンソー, ザム・ジャパン, NOK, 丸紅情報システムズ, オクノグローバルテック, シンコウギヤ, 協永産業, デイトナ, イグス, 東興ラジエーター, 誠和工業, キノクニエンタープライズ, 深井製作所, WELDT00L, オーゼットジャパン, CanDoVISION, 宇佐美, オーエスジー, ファクトリーギア, ZAN, フェスティカサーキット, ラストラダ販売, 溶接用品サンテック, スクーテック ジャパン, J-tec, 電興製作所, XYZプリンティングジャパン, サウスコ・ジャパン



## 38 富山大学 University of Toyama

### ●メンバー

[CP] 保坂信太郎, [FA] 会田哲夫, [MBR] 中村快利, 保坂信太郎, 宮本柊蔵, 野口宙, 山際真二郎, 蒲弘大, 中林未宙, 上田平雄大, 田村凌大, 太田雅紀, 多田拓真, 竹田圭佑, 裕裕心, 宮崎拓巳, 岡田祐哉, 佐古大誌, 寺本光正

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトは「燕」です。身軽で素早い燕をイメージし低慣性モーメント、低重心、軽量、高信頼を目標に車両を設計製作しました。今年度大会では、さらなる躍進を目指し総合20位を目標にチーム一丸となって精進してまいります。

### ●スポンサー

IOX-AROSA, MINI TOYAMA, NTN, アネブルAPG, イグス, ウエストレーシングカーズ, エヌアイシ・オートテック, クーマックおわらサーキット, サカキ産業, スズキ, スチロ化学工業, ソリッドワークス・ジャパン, 日本ナショナルインスツルメンツ, ニコルレーシング, ビューテック化工, ファインネクス, ホンダ技研工業, EFI Technologic, TAN-EI-SYA, アール・エス・アール, エフ・シー・シー, キノクニエンタープライズ, ザム・ジャパン, スカイ, デンソー, ナカニシ, ニフコ, ビューマ, 岡島パイプ製作所, 深井製作所, 不二越, 富士精密, 協和工業, 中村機械, 日立Astemo, 緒方ラヂエーター工業所, 浪速鉄鋼, 住友電装, BBSジャパン, 丸紅情報システムズ, WALLESS, CAST, エンケイ, プロト, 太平洋精工, 三菱ふそう, デイトナ, プラスミュー, 倉谷アルミ工作所



## 39 群馬大学 Gunma University

### ●メンバー

[CP] 青木和也, [FA] 石間経章, [MBR] 榎本拓哉, 田中智大, 原拓海, 寺内優友, 竹淵俊哉, 西尾英晃, 古田晃己, 堀田陽日里, 新井綾馬, 岡部隼大, 木村芳紀, 榎田玲麻, 小林拓未, 佐々木悠太, 高橋芳農, 長谷尚鋭, 疋田悠真, 藤原杏平, 宮下翔吾, 小川莉奈, 佐藤凜歩, 関口航平, 田島美波, 初谷真陸, 深堀幸仁, 宮内寛太

### ●車の特徴とチームの抱負

チーム発足から4年目となる本大会に向け、「高い旋回性能を備えた運動性能」「高い耐久性」「高い運動性能」という3つの設計目標をもとに、総合成績ベスト10を目指して車両開発を行いました。

### ●スポンサー

山田製作所, 本田技研工業, 三立応用化工, 矢島工業, 蔵前産業, 小倉クラッチ, ミツバ, 鈴木機械, SHAFIT, マイスターショップディー・ジー・エス, ハ木工業, ジャオス, 東亜工業, NTN, 日信工業, ティエムシー, QUICK羽生, 加藤鉄工, ソリッドワークス・ジャパン, 学校法人太田アカデミー, マエキ, エイチワン, ひみつ基地設計, インターゾーン, キノクニ, 他10名個人スポンサー様



## 41 東京大学 The University of Tokyo

### ●メンバー

[CP] 五十子周大, [FA] 草加浩平, [MBR] 根本悠司, 桑野竜之介, 長谷川柚華, 今井那雄行, 橋本宏照, 板原正太郎, 岩田有季奈, 松岡泰雅, 山崎諒平, 岡崎大地, 清水瞭, 細見優騎, 鎌田将, 西下享佑, 小幡研治, 井上京, 久家怜, 小泉創世, 渡邊真陸, 鈴木裕, 本多詩聞, 高橋祐介, 上田朝陽

### ●車の特徴とチームの抱負

弊チームでは電子制御CVT、ターボチャージャーの搭載、リジッドアクスルといった他チームではみられない取り組みを今年も継続し、より磨きをかけたマシンを作り上げました。今年はチーム再発足以来初の完走、そして総合点数500点を目指し頑張ります。

### ●スポンサー

スズキ, 水戸工業, IDAJ, AVO/MoTeC Japan, OZ Japan, NTN, Autodesk, 関東工業自動車学校, キノクニエンタープライズ, クイック羽生, コトラ, 小松製作所, ローランド ディー・ジー・, Southco Japan, 三協ラヂエーター, 住友電装, ソダ工業, デュボン・スタイロ, ティン, デンソー, 東網, 日立Astemo, 東京大学生産技術研究所 変形加工工学研究室, 試作工場, 深井製作所, フジクラ, 豊国学園, ミスミグループ本社, BOOBOW, ワークスベル, ファーストモールドディング, THK, F.C.C, NOK



## 42 久留米工業大学 Kurume Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 徳永廉, [FA] 東大輔, [FA] 池田秀, [FA] 梶山項羽市, [MBR] 伊藤孝史, 高橋慶多, 吉永圭吾, 井辺大聖, 横山遼河, 佐々木淳矢, 木原章博, 鎌田直宏, 善聖裕, 西田大桜, 中野翔太, 山下凌平, 巻木駿佑, 石井祥真, 渡邊健太郎, 渡邊和心, 峯田康平, 入江文洋, 田口小次郎, 安川凜, 鶴田壘, 木原真哉, 出口緋琉, 荒牧龍之介, 宮尾大河

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度のマシンコンセプトは「扱いやすく速い車両」としました。「低重心化」「軽量化」を行い、F119から安定性を求め熟成を行ってまいりました。昨年度大会が中止になったため、参加できなかった先輩方のためにも全種目感想を目指します。

### ●スポンサー

スズキ, エッチケー・エス, ソリッドワークス, NTN, ヤスナガ, B-FACTORY, 和光ケミカル, ホンダテクノフォート, 東京R&D, 高木鉄工所, 津留崎製作所, ミスミ, FCC, 測上溶接, VSN, 住友電装, Ins-R, 深井製作所, RS watanabe, セネラルエンジニアリング, 西島板金工業, 上津レンタカー, NIFCO, キノクニエンタープライズ, ミヤコ自動車, GOODRIDGE, KYOWA, 旅館たみ屋, DENSO, 東日製作所, センサーテクノロジー, ジャパン, アウトソーシングテクノロジー, MathWorks, 田原ボデー製作所, 久留米工業大学, 久留米工業大学同窓会, 久留米工業大学のつくりセンター, 久留米工業大学, 久留米工業大学同窓生御一同様, 久留米工業大学教職員の皆様, 久留米工業大学インテリジェントモビリティ研究所, 久留米工業大学加工プロジェクト





# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 43 トヨタ名古屋自動車大学校 Toyota Technical College Nagoya

### ●メンバー

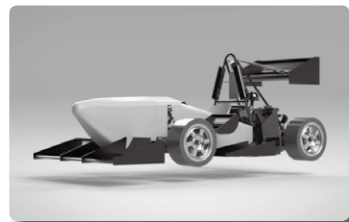
[CP] 大戸康平, [FA] 高橋一成, [MBR] 星加真輝, 安達慶多朗, 市野親, 佐波竜瑠, 阪口真光, 福井康太, 佐藤暉倫, 芝原貴貴, 中武康人, 星屋遼人, 疋田祥矢, 丹菊竜馬, 山本優希, 小森聖矢, 片岡杏菜, 高須陽斗, 上野翔太, 木村昂斗, 福地真漱, 鈴木将太郎, 織間玲央, 三崎太雅, 林大貴, 西崎竜馬, 杉浦優太

### ●車の特徴とチームの抱負

F21のコンセプトは「躍進」としました。新エンジン、フルエアロを搭載し、応答性と旋回性の向上を目指しました。動的審査全種目を完走し、総合順位20位以上及びジャンプアップ賞を獲得します。

### ●スポンサー

ヤマハ発動機, 新明工業, グッドイヤー・ジャパン, ソリッドワークス・ジャパン, トヨタモビリティパーツ, 豊田合成, エフ・シー・シー, NTN, 協和工業, 渡辺工業, サウスコジャパン, キョウセイ交通大学, エフ・ディー・テクノ, プラスミュー, 深井製作所, ホワイハウス, イワタフクソー, 和光ケミカル, エムセンス, 大仙産業



## 44 大阪工業大学 Osaka Institute of Technology

### ●メンバー

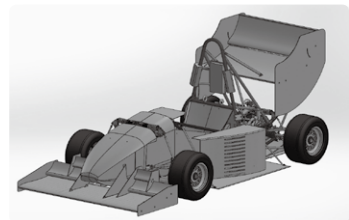
[CP] 竹内駿, [FA] 桑原一成, [FA] 井原之敏, [FA] 岩田英樹, [MBR] 中島諒, 藤原雄生, 井上誉久, 上原峻汰, 木口耕作, 福家稔, 藤下誠基, 森谷太一, 阿部秀俊, 遠藤亮哉, 上園隼輔, 室井豪, 小林遥斗, 森田雄翔, 百田翔, 森下叶夢, 奥山勝太, 岡田一心, 野田涼介, 荒川優右, 大竹匠, 杉本涼輔, 松浪龍之助, 長野智弥, 杉本誠也, 榎本拓真, 須山浩至, 鈴木悠, 三村康貴, 太田勝也

### ●車の特徴とチームの抱負

REG14は、シングルゼッケン獲得を目標とする3年計画1年目の車両として、前回からパッケージを大幅に変えました。車両コンセプトを「韋駄天」とし、信頼性と速さを追求しました。大会全種目完走を目標とし全力で取り組みます。

### ●スポンサー

川崎重工業, イーコート, ビーズサプライ, ソリッドワークス・ジャパン, ZION, Amazing Kart ISK, レーザーテック, 水田製作所, ノースヒルズ溶接工業, オーゼットジャパン, 日双工業, エクセディ, ゼネテック, アルテアエンジニアリング, 住友電装, VSN, R'S DESIGN, 石原ラジエーター工業所, 協和工業, ワークスベル, コトラ, デンソー, トナミ電工, エフ・シー・シー, オクノグローバルテック, オーエスジー, 大阪フォーミング, 日立アステモ, ホンダテクノフォート, サムテック, イグス, 谷川電機産業, 日ポリ化工, ニフコ, 中島工業, 日本ワイアグレイド, 久門紙器工業, プロジェクト・ミュー, 坂口製作所, 大阪パネ工業, 東洋電装, ジョブハッチ, CAST, 興研, 深井製作所, 日置電機, グループ・エム, エム・シー・エス, 布施興空



## 45 崇城大学 Sojo University

### ●メンバー

[CP] 岩本三豊, [FA] 生田幸徳, [MBR] 川越玄暉, 那須友輔, 田中宏樹

### ●車の特徴とチームの抱負

軽量化したことにより加速性能を向上と、コーナリングスピードを上げ、旋回性能の向上を図った。大会では総合順位20位以内を目指す。

### ●スポンサー

本田技研工業, ソリッドワークス・ジャパン, VSN, 協和工業, エフ・シー・シー, NTN, 不二ライトメタル, 戸畑製作所, タカタ, タイムスカーレンタル, 熊本アイ・ビー産業, ホンダテクノフォート, 深井製作所, ゼネラルエンジニアリング, キノクニエンタープライズ, サイバネットシステム, 日信工業, 石原ラジエーター工業所, 住友電装, ミスミ, 池松機工

NO DATA

## 46 摂南大学 Setsunan University

### ●メンバー

[CP] 西澤輝敏, [FA] 堀江昌朗, [FA] 小田靖久, [FA] 桑田寿基, [MBR] 垣内拓真, 山中祥太, 小川啓輔, 土屋宇, 杉原匡輔, 市村駿弥, 佐野遥輝, 式見昌樹, 水野慎悟, 近藤大, 裏永鏡

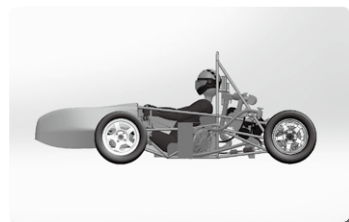
### ●車の特徴とチームの抱負

今年度設計車両は「旋回性能の向上」を基本コンセプトとし、軽量化により重心高を下げるなど基本的な構造の改善に取り組んだ。また今年はチームの目標を総合30位以内とし、動的と静的の目標記録に向けて車両を製作した。

### ●スポンサー

スズキ, オー・ディー・エス, 堀場製作所, 日本発条, VSN, NTN, ソリッドワークス・ジャパン, エフ・シー・シー, 日立Astemo, 富士精密, サム・ジャパン, 深井製作所, 東洋電装, レコサポート, デンソー, ジェービーエム, プロト, 和光ケミカル, キノクニエンタープライズ, アルテアエンジニアリング, サウスコ・ジャパン, 小松行永商店, 山崎技研

工業 (アルキャンハンズ), アネブル, ゼネラルエンジニアリング, 豊栄モーターズ



## 48 九州大学 *kyushu university*

### ●メンバー

[CP] 片岡嵩都, [FA] 森上修, [MBR] 武藤玲於奈, 和知隼人, 大熊和翔, 大重裕矢, 岡部航平

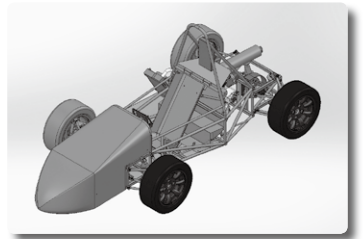
### ●車の特徴とチームの抱負

全チームの中で唯一のキャブレター採用車です。前回大会では、タイムアップにより動的審査に出場することができなかったため、今回の大会では、動的審査出場を果たせるように取り組みます。また、チーム初の全種目完走も目指します。

### ●スポンサー

旭化成建材, ATA! Design, アドヴィックス, アルテアエンジニアリング, イグス, ウエストレーシングカーズ, INTREPID JAPAN, NOK, NTN, FRP-KOUDA, エフ・シー・シー, オートボリス, 協永産業, 協和工業, ケーヒン, 建築マニア, コトラ, 小原歯車工業, 重松製作所, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, THK, D-GARAGE, MOTUL, デンソー, ニコルレーシング, 日信工業, 日本精工, 日本発条, 日本ペイント九

州支部, 深井製作所, 富士精密, 本田技研工業, ミスミ, モビテック, UACJ, 吉田酸素, ラ・ストラダ販売, Works Bell



## 49 大阪府立大学 *Osaka Prefecture University*

### ●メンバー

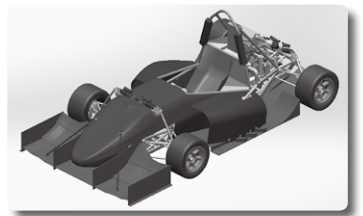
[CP] 宇根直杜, [FA] 瀬川大資, [MBR]

### ●車の特徴とチームの抱負

大阪府立大学フォーミュラ参戦プロジェクトは2017年に発足いたしました。3度目の車両持ち込みとなる本大会では車検通過・動的種目完走を目指します。

### ●スポンサー

川崎重工, 三星製作所, 新城製作所, 田中ステンレス, 住吉鋼管, タマックス, ソダ工業, エクセディ, ウェルドツール, エフ・シー・シー, ソリッドワークスジャパン, MathWorks, ソフトウェアクレイドル, 日本ワイアグレイド, アルテアエンジニアリング, NTN, 日信工業, 日本発条, 武藤工業, 協和工業, エヌ・エム・ビー, 富士精密, タカタウエストレーシングカーズ, 住友電装, プロト, 深井製作所, ザム・ジャパン, オーゼットジャパン, AVON TYRES, ミスミ, イグス, プラスミュウ, チェリオ, 大阪特殊バッキン, 小泉製作所



## 53 明星大学 *Meisei University*

### ●メンバー

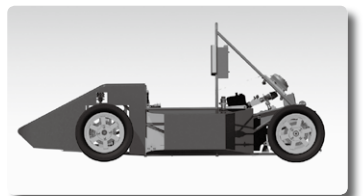
[CP] 藤井勇任, [FA] 川原万人, [FA] 宮本岳史, [MBR] 小倉大輝, 家後駿平, 橋佳孝, 山口祐樹, 酒井駿輔, 小倉匠太, 竹内聡太, 仙洞田晴仁, 青山真也

### ●車の特徴とチームの抱負

明星大学の伝統として引き続き前後モノショックサスペンションを採用しました。モノショックサスペンションにすることでバネとスタビライザーを分離することで上下動とロール制御を分離しています。また今年度からドライブシャフトを等長にしました。等長にすることでリアの重心を中心に持っていき、運動性能向上を図りました。チームの目標は動的審査出場です。

### ●スポンサー

アルテクノ, イグス, ウエストレーシングカーズ, エスユーエス, 小島製作所, 坂西精機, 佐々木工業, サンユータック, ジータック, ストープリ, スーパーレジン工業, ダッソーシステムズ, ドライバーズスタンド府中2りんかん, 深井製作所, プレニー技研, ヤマハ発動機, F.C.C, NTN, RAC, RAYS, VSN, YOKOHAMA, 明星大学育星会, 明星大学同窓会, 明星大学理工学部総合理工学科機械工学系



## 57 ホンダテクニカルカレッジ関西 *Honda Technical College Kansai*

### ●メンバー

[CP] 下前秀紀, [FA] 木村泰之, [FA] 顔洋濱, [FA] 神通邦彦, [FA] 高橋昭如, [FA] 早瀬仁則, [FA] 松崎亮介, [MBR] 今辻大起, 吉永匡伸, 中野優太, 渡邊貴大, 山中大樹, 顔洋濱, 田仲諒汰, 高木滉太, 市来宗真, 茂山修也, 鈴木楓, 西井涼真, 高松勇太, 瀧野廉斗, 森直斗, 細野佑斗, 井ノ倉竜登, 生部航

### ●車の特徴とチームの抱負

私たちの車両コンセプトは「ドライバーが求める走りの特性に変える事ができる車」です。大会では、全動的イベント完走とオートクロスイベントにおいて本校の歴代最高順位を記録する事を目標に頑張ります。

### ●スポンサー

本田技研工業, 日立Astemo, NTN, 川上製作所, エフ・シー・シー, ホンダテクノフォート, ハイレックスコーポレーション, 八千代工業, アルテアエンジニアリング, オイレス工業, 山王テック, 深井製作所, IPG Automotive, FCデザイン, トランプ





# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## 58 北海道大学 Hokkaido University

### ●メンバー

[CP] 野崎大理, [FA] 小川英之, [FA] 小橋好充, [FA] 柴田元, [FA] 田部豊, [MBR] 本橋洋也, 橋本光太郎, 小関友香理, 今井拓哉, 清水佑音, 高野哲秀, 澤田圭吾, 横山達己, 矢野太一, 細田雅人, 木村宗貴, 池田拓矢, 小塚寛太, 松尾拓磨, 篠原みのり

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度のマシンコンセプトは「旋回性の向上」で、低速域からもトルクの出るパワートレイン設計やロール剛性値の見直し等を行いました。3年ぶりの出場となる大会ですが、着実に成長してきたことを結果で示したいと思えます。

### ●スポンサー

本田技研工業, トヨタカローラ札幌, 帝北自動車, AIS 北海道, MSF, 樺業鉄工所, 北海道シャーリング, エフシーシー, レーザマックス北海道, ビーユージー, DMG森精機, ジーエーティー, ダイヘンテクノサポート, デンソー, IDAJ, 富士精密, トヨタレンタリース札幌, 旭化成建材, 協和工業, 深井製作所, いすゞ北海道試験場, ソフトウェアクレイドル, ソリッドワークスジャパン, 神戸製鋼所, 石川金属製作所, igus, ミネベアミツミ, 石原金属化工, 日本発条, NTN, ワクスベル, DMM.com.make, アルテアエンジニアリング, サウスコジャパン, SHORAI JAPAN, 住友電装, ブラビッシモ, 日本ヴィアイグレイド, Math Works Japan, 市光工業, プロジェクトミュー, エムキュービック, 三共ラヂエーター, トリパス, サム・ジャパン, 太平洋フェリー, 新千歳モーターランド, ラフォーレ環境研究所, 東京アイデアル, D.I.D, エーピーシー, エコーテック, 三菱マテリアル, 北海道職業能力開発大学校, 北海道大学工学系ワークショップ, FHT OB会



## 59 専門学校 麻生工科自動車大学校 ASO College of Automotive Engineering and Technology

### ●メンバー

[CP] 堤良太郎, [FA] 坂口利文, [MBR] 松井健朗

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度のマシンの特徴は、歴代設計を踏襲しつつ、「Cornering Balance」をテーマにマシンスペックを最大限に発揮する「マシン成熟」設計を行った。前回出場した時の成績から総合順位を10位上げる事を目指している。

### ●スポンサー

スズキ, NTN, ウメダ, エヌビーエフオート, エフシーシー, オーシャンカートランド, キノクニエンタープライズ, 協和工業, ザムジャパン, 住友ゴム工業, ソリッドワークスジャパン, トヨタカローラ博多, ニシノ製作所, ビーエムシー, ファクトリーギヤフォレオ博多店, 深井製作所, ホンダドリーム九州, ミスミ



## 61 福井工業大学 Fukui University of Technology

### ●メンバー

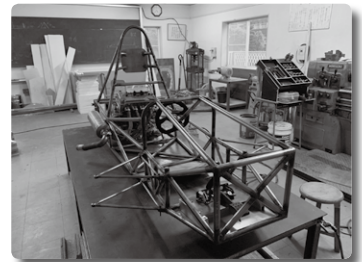
[CP] 串田亜月, [FA] 土屋高志, [MBR] チャン ザ ウエイ

### ●車の特徴とチームの抱負

私たちの車の特徴はサスペンションにMRダンパーを使用しているところです。チームの抱負としては、初出場ということで静的審査、動的審査をすべてクリアして、大会のサーキットを完遂・完走できるようにすることです。

### ●スポンサー

本田技研工業, ティーエムシー, バーチャルメカニクス, ソリッドワークス・ジャパン, アップガレージ福井店, 宇野歯車工業, 福井工業大学



## E1 名古屋大学 Nagoya University

### ●メンバー

[CP] 西本慎吾, [FA] 鈴木達也, [MBR] 高垣連, 竹内裕也, 曾我剛, 雪竹遼馬, 山晴仁, 亀田龍平, 名田遥香, 加藤剛史, 栗田柚希, 長野圭造, 寒河井拓夢, 小澤舜ノ介, 伊藤陽祐, 澤田侑典, 市川雄基, 栢橋拓夢, 吉川雄大, 福岡平士朗, 森本悠卯奈, 杉本晴紀, 磯貝祐希, 上壁直紀, 西田龍我, 澤田航, 赤尾拓海, 本多智也, 塚本有美, 辻温乃, 小川海波, 伊藤佑太, 磯部有哉, 川崎友吾, 片岡洋輔, 秋田大地, 田中健太郎, 西宮祐太, 竹村亮太, 服部慎, 山岡蒼司

### ●車の特徴とチームの抱負

4カ年計画と称して始めた一連のEV開発が終了し、今年度はマシンコンセプトである「魅力的な速さ」を追求して新技術の開発を行いました。今年こそEV開発当初からの目標である、「動的競技総合1位・総合優勝」を成し遂げます。

### ●スポンサー

メイドー, アインエイダブリュ, キャリオ, HOT, ISOWA, BOEING, IME, IPG, ARRK, ACTIVE, 旭化成建材, アドヴィックス, ANSYS, 旭千代田工業, アネスト岩田, イグス, 石野サーキット, 石原ラジエーター, 岩倉溶接, AMK, AW-E, SSモールド, NTN, O, Zracing, 大山エンジニアリング, 岡島パイプ, 蒲郡製作所, 北川工業, 岐阜ギ, CAST, キョウセイ交通大学, 協和工業, 共和電業, 呉工業, 興研, 幸田サーキット, YRP, 桐山, 神戸製鋼所, コックピットZEAL, CCI, JINDO, スウィング, 住友電装スリーポンド, ZF, センサータテック, ロジクスジャパン, 先進モビリティ学(グリモ), ソリッドワークスジャパン, Kumada (大仏), SHORA, 大豊工業, 高砂製作所, dspace, テクウェル, テクノリレーションズ, デンソー, 帝人, 山下製作所, TopLine, 東日製作所, トヨタカスタマイジング&ディベロップメント, 中澤鋳造所, 日東工業, NISSAN, VI-Grade, 日信工業, 日本軽金属, 日本研紙, 日本創造機, IKO (日本トムソン), 日本バーカライジング, 日本発条, JEMA (日本電機工業会), JST (日本圧着端子), Next, ハイレックス, HIBIKI, 富士精密, 藤田輝子, 藤本サービス, BRIDE, 古藤, カーベック (プレイグオート), プロテクト, プロトラッド, フジケン, ポリプラスチック, エレクトリックパワー, マキタ, 丸紅, MathWorks, 丸和機械, ミスミ, BILLION (ミノインターナショナル), ムトーエンジニアリング, メンター, MOTUL, 矢崎, ユニクラフト, ヤマモーター, パワープロダクト, RAMPF, ローランド, レゾニック, Worldwalk, をくた屋技研, アイン精工, ヒロセ電機, 太陽ケーブルテック, ホワイトハウス, 日本キスラー, バルニクス, サンテラ, トヨタレンタリース, Team Yamashita, 広岡商工



## E2 豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology

### ●メンバー

[CP] 宇野光星, [FA] 柳田秀記, [FA] 穂積直裕, [FA] 安井利明, [MBR] 張博翔, 佐藤弘樹, 福原俊昭, 屋代響, 片浦雄大, 田中翔馬, 宮田航英, 藤井秀峰, 中田裕貴, 三好尚弥, 福本遼太郎, 前田隼希, 伊藤翼, 松井稜汰, 佐藤修平, 坂垣光晟, 安田吉輝, 田中蒼司, 谷口正樹, 平松孝哉, 吉田佑望, 市川涼太, 白井孝典

### ●車の特徴とチームの抱負

今シーズン車輛TG15eのコンセプトを「Smart EV」と定め、信頼性や保守性に重きを置き前回大会車輛のアップグレードを行いました。「動的審査合計500点以上」を目標とし、歴代車輛の動的性能を凌駕いたします。

### ●スポンサー

メイドー, 三菱ケミカル, 太平洋精工, カーメイト, アイセロ, 旭精機工業, 小野塚精機, 大羽精研, 花田工務店, PlanetWalker, 宮川工機, 曙製作所, 豊栄工業, ツゲブラセス, 日本シーカ, 高木木型, 玉津浦木型, 大同DMソリューション, 日本インシュレーション, 富士精密, NTN, サイコーポレーション, ポップリベットのファスナー, イグス, エフ・シーシー, オーエスジー, 住友電装, ヒロセ電機, 和光ケミカル, キノクニエンタープライズ, トビー工業, ガーレジタカハシ, エヌ・エム・ビー販売, ミスミグループ本社, 構本チエイン, ワークスベル, K2W Precision Inc., SHORAI JAPAN, ティン, テクニカルサポート, 蒲郡製作所, オキナヤ, レント, サンライズ, 昭和飛行機工業, HPCシステムズ, SensataTechnologies, PROTRAD, elithion, ホワイトハウス, ソリッドワークスジャパン, The MathWorks, Inc., IPG Automotive, Calspan Corporation, SMT JAPAN, 豊橋技術科学大学極限成形システム研究室, 豊橋技術科学大学情報メディア基盤センター



## E3 ものづくり大学 Institute of Technologists

### ●メンバー

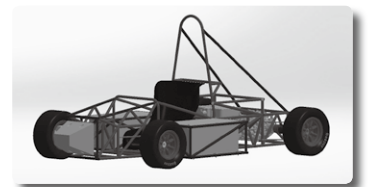
[CP] 丸山颯斗, [FA] 原薫, [FA] 三井実, [MBR] 宇田川拓実, 安藤匠海, 田嶋椋介, 石川海斗, 阿部修東, 府川征大, 白川諒, 落合翼, 山口由雅, 小柳優奈, 野原涼平, 高橋峻平, 園田いちか, 三浦優馬, 小林蒼, 本宮貴広, 小林駿祐, 小山晴風, 白鳥正樹, 山中優希, 圓池陸哉

### ●車の特徴とチームの抱負

今年度からEVクラスに参戦します。マシンコンセプトは「直線番長」とし、車両製作を進めてきました。EVの加速力を活かし、アクセラレーション4.000秒切りを目指します。

### ●スポンサー

本田技研工業, ソリッドワークス・ジャパン, ジュニアモーターパーク, クイック羽生, オートデスク, Fusion360, NTN, 深井製作所, ウエストレーシングカーズ, サクラム, ステンレスアート共栄, 江原酸業, ティエムシー, ミスミグループ本社, アネブル, 鷺宮製作所, フォーラムエンジニアリング, トヨタレンタリース, 埼玉, プロトラッド, ベンダー, センサータテック, ロジクス, 富士電機, FRPヤマモト, ものづくり大学技能工芸学部総合機械学科



## E4 トヨタ東京自動車大学校 Toyota Technical College Tokyo

### ●メンバー

[CP] 常光周, [FA] 岡谷広徳, [FA] 片桐周平, [FA] 佐野慎太郎, [FA] 鈴木秀明, [FA] 仁宮直人, [MBR] 青山和人, 長田隼, 姜承伯, 田中大地, 中村侑希, 橋本優也, 原嶋涼, 廣岡駿介, 丸山航太, 本網園荘, 山崎悠哉, 湯浅翔, 劉丹妮, 李在醜, 遠藤優太, 奥山颯一郎, 大貫真人, 神長聖人, 宋俊懐, 堤諒平, 唐陽, 土岐佳夢生, 濱名佑太, 半田祥大, 眞下遥斗, 水谷龍人, 吉澤輝, 渡部亮祐, 中原侑星, 清水悠人, 西村泰毅, 武田来夢, 高橋重光

### ●車の特徴とチームの抱負

今年「動的審査まで全て完走&スキッドパッドタイムを前回大会から1.5秒短縮」という目標を掲げ、チーム一丸となって活動してきました。「クイックターンEV」という旋回性能に重きを置いた車両コンセプトを掲げ、大会に挑みます。

### ●スポンサー

Amaz技術コンサルティング, エフティテクノ, 神奈川ダイハツ販売, 木村鋳造所, 埼玉トヨペット, サトーパーツ, 静岡トヨタ自動車, ダイハツ東京販売, 高砂製作所, 千葉トヨタ自動車, 千葉トヨペット, 栃木日野自動車, トヨタ&Iグループ, トヨタウエインズグループサービス, トヨタカローラ神奈川, トヨタカローラ埼玉, トヨタモビリティ東京, ネットトヨタ神奈川, ネットトヨタ静岡, ヒーロー電機, 藤本鋼材, BuchiRock R&D, PROTRAD, BENDAR, 横浜ゴム, 横浜トヨペット, 横浜日野自動車, ライトモビリティ設計





# 参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

## E5 東北大学 Tohoku University

### ●メンバー

[CP] 久保竜也, [FA] 中村健二, [FA] 鎌田浩一郎, [MBR] 宍戸健太, 岩本大輝, 築拓真, 奥平達裕, 鈴木智博, 樋口海, 近藤嘉昭, 岩切萌

### ●車の特徴とチームの抱負

今季は「高い信頼性」「旋回性能の向上」をコンセプトにマシン開発を進めてきました。EVならではの加速やトルクベクタリングを用いた旋回性を武器に目標の総合優勝を狙います。

### ●スポンサー

東北大学大学院工学研究科技術社会システム専攻中村研究室, 東北大学大学院工学研究科 工学教育院 三菱ふそう実践的教育プログラム共同研究部門, 東北大学未来科学技術共同研究センター, MotoGarage WINDS, 東北大学西澤潤一記念研究センター/マイクロシステム融合研究開発センター, 本田技術研究所, モディール, トヨタ自動車東日本, 宮城トヨタ自動車, トヨタレンタリース宮城, Boeing, 東北特殊鋼, セット・エフ・ジャパン, ソリッドワークス・ジャパン, 日立Astemo, デンソー, NTN, 日本精工, 日本発条, アストロ機工, 和泉テック

ク、プロトラッド, 住友電装, プラスミュー, Susprog, オーゼットジャパン, MathWorks, 矢崎総業



## E7 神奈川大学 Kanagawa University

### ●メンバー

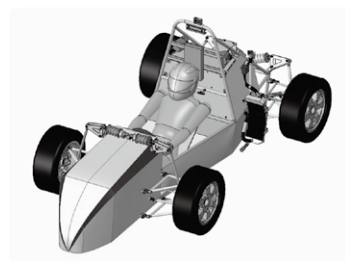
[CP] 吉瀬竜一, [FA] 山口光弘, [MBR] 星野裕太, 櫻田夕太, 鈴木かりん, 山崎南実, 三浦高広, 飯田彩斗, 木俣葵, 中西康介, 神田誠一郎, 萩原希

### ●車の特徴とチームの抱負

今シーズンはマシンコンセプトである「Robust Racing EV」を達成するために、堅牢性と動的性能の向上を意識してマシンを製作しました。今まで成し遂げたことのない全競技完走を目指します。

### ●スポンサー

三菱自動車工業, 日立金属, アナログデバイス, サイマコーポレーション, 川崎市産業振興財団, オズコーポレーション, エンヴィジョンAESCジャパン, ヒラミヤ, 日圧総業, NTN, VSN, ミスミ, オサダ, HRS, HPI, スタックス, トーテックアメニティ, サトーパーツ, KURAFT OB-OG会, ラフォーレ環境研究所, エフ・シー・シー, 深井製作所, ソリッドワークス・ジャパン, MathWorks, ジー・エス・ユアサ, 日本ワイドモジュラー, 堀工業



## E8 一関工業高等専門学校/岩手大学 National Institute of Technology, Ichinoseki College / Iwate University

### ●メンバー

[CP] 西村優太郎, [FA] 井上翔, [MBR] 鈴木亜久里, 梅沢直矢, 佐藤一心, 齊藤翼, 大上財, 三浦真裕, 田村祥太郎, 畠山凌一, 千葉瑞生, 飛澤瑛利, 安倍真啓, 柴田航太郎, 伊藤聖人, 松谷海人, 門脇尚正, 小野寺優真, 飛澤圭樹, 細川陽仁, 佐々木海真, 盛田雄斗, 福士舜介, 三浦圭珠

### ●車の特徴とチームの抱負

「BestCornering」をコンセプトに大幅な軽量化など着実に進化を遂げました。トルクベクタリングと回生ブレーキを武器にEV部門総合優勝を目指します。

### ●スポンサー

本田技研工業, 村上商会, イワフジ工業, ヒロセ電機, 日本端子, プライムアースEVエナジー, ビーアンドエーテックノジーズ, 長島製作所, 盛岡いすゞモーター, アイシン・ソフトウェア, ツガワ, 日立Astemo, 佐原, 住友電装, 深井製作所, 新菱オート, 柴田車輛, 岩手製鉄, SHOEI, RAYS, 日本ビストリング, 市光工業, ティエムシー, ミ

クニ盛岡営業所, ミスミグループ本社, いわて生活協同組合, 住友電気工業, 一関工業高等専門学校, 岩手大学



## E9 神奈川工科大学 Kanagawa Institute of Technology

### ●メンバー

[CP] 渡邊久葉, [FA] 山門誠, [MBR]

### ●車の特徴とチームの抱負

アクセラレーション優勝とEV部門における最軽量賞の獲得を目指し「軽量化」をコンセプトに掲げて、-100kg (2019年度出場車両比) を達成できるパッケージングに挑戦した。チームの強みはストックに作業に取り組む姿勢である。

### ●スポンサー

ヘンミ計尺尺, 共創, 西山工機, 戸田レーシング, Sensata Japan, GAT, West Racing Cars, ZF, デュボン 帝人アドバンスドペーパー, Enable, FCC, 日立Astemo, Matex, ISUZU, PROTRAD, Bender, WOOD BELL, SUZUKI



## E10 日産京都自動車大学校 *Nissan Automobile Technical College Kyoto*

### ●メンバー

[CP] 辻有共, [FA] 大村哲嗣, [MBR] 久多羅木哲兵, 松村裕起, 鳥根弘貴, 道本温大, 大山椋斗, 多村祥, 高橋凜久, 椎葉元, 北村瞭賀, 高橋優花, 中平瑠香, 榮田龍己

### ●車の特徴とチームの抱負

大会参戦3年目で新米チームらしく、「前進」をチームコンセプトとし、13人で一丸となって取り組みます。マシンは19年度車両から大幅改良を行い、動的審査進出をしっかりと視野に入れ、走行性能にも力を入れている為、初の動的審査進出を目指し頑張ります。

### ●スポンサー

日産自動車株式会社, ヒーロー電機株式会社, NTN株式会社, TONE株式会社, ソリッドワークス・ジャパン株式会社, HILL TOP株式会社, エムエスシーソフトウェア株式会社, 株式会社摂津金属工業所, 株式会社オカダエンジニアリング, 株式会社エフ・シー・シー, 住友電装株式会社, 三恵工業株式会社, 日本ドライケミカル株式会社, ニコルレーシング株式会社, オーゼットジャパン株式会社, 株式会社ティエムシー, ウエストレーシングカーズ株式会社, Math Woks Japan, アンシス・ジャパン株式会社, アンシス・ジャパン株式会社, 株式会社プロトラッド, 株式会社プロト, 株式会社PROTEC, 浪速鉄工株式会社, 株式会社ミスミグループ, アンフェノールジャパン株式会社, 株式会社イング, 金子歯車工業株式会社



## E11 静岡理科大学 *Shizuoka Institute of Science and Technology*

### ●メンバー

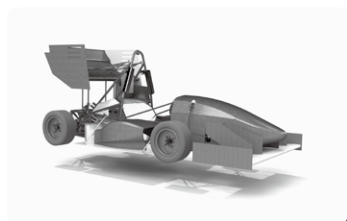
[CP] 岡本一茂, [FA] 野崎孝志, [FA] 十朱寧, [MBR] 安達佳祐, 夏目玲旺, 大塩歩夢, 五十嵐洋太, 白鳥竜雅, 岩品拓海, 白井裕斗, 亀岡千尋, 今場大弥, 井上滉, 永島久遠

### ●車の特徴とチームの抱負

マシンの車両コンセプトを「紫電一閃」とし、コースを雷のように一瞬で駆け抜けるような車両を目指しました。弊チームの歴代最高順位である、総合8位を超えることを目標とし、小型軽量でクイックな挙動を示す車両を製作することを心がけ、車両開発を行いました。

### ●スポンサー

ススキ, 鈴与商事, 鈴与建設, 鈴与システムテクノロジー, ベルキャリアール, 静岡ビルサービス, 小糸製作所, 富士コミュニケーションズ, 富士通エフサス, 富士フィルムビジネスイノベーション, 東海理機, 紀伊國屋書店, ゼネラルエンジニアリング, 棟業鉄工所, NTN, Yamada Power Unit, 柴田車輛, デイトナ, ユニバンス, THK, アルトナー, 深井製作所, 協和工業, ソリッドワークス・ジャパン, 富士精密, ニッパツ・メック, イグス, 鳥居自動車, 日立Astemo, エヌ・エム・ビー販売, 関ものづくり研究所, ISK浜名, キノクニエンタープライズ, ウエストレーシングカーズ, 住友電装, フジコーポレーション, トヨタモビリティパーツ, 日圧総業, プレニー技研, 川崎工業, 木村鋳造所, 新日本無線, 太平洋精工, ザム・ジャパン, 大同工業, オエティカジャパン, ベルソニカ, ウメトク, アイ・アール・エス, LASTHOPE, HPI, サイトハウンド, テクニカルサポート, PLUS, エッチ・ケー・エス, センサータ, プラスミュー, カブチャンネル, 袋井市役所



## E12 東京工科大学 *Tokyo University of Technology*

### ●メンバー

[CP] 塚田博明, [FA] 高木茂行, [MBR] 碓山龍之介, 平山祥悟, 山中優, 一ノ瀬哲, 前田悠

### ●車の特徴とチームの抱負

### ●スポンサー

NO DATA



# スポンサー企業一覧

SSクラススポンサー 1社

# TOYOTA


Sクラススポンサー 5社

**NISSAN**  
MOTOR CORPORATION

**HONDA**

 **SUZUKI**

 **mazda**

**日立金属**  
 Materials Mag!c

Aクラススポンサー 20社

 **SUBARU**

 **BOSCH**  
Invented for life

**THK**

**NOK**

**豊**

 **IPG**  
AUTOMOTIVE

**NTN**  
Make the world **NAMERAKA**

**AISIN**  
AISIN CORPORATION

**ISUZU**

**HKS**

**Kawasaki**

**KOMATSU**

SAGInoMIYA

DAIHATSU

DENSO  
Crafting the Core

パースルR&D  
PERSOL

HTFT  
Honda Techno Fort

MITSUBISHI  
MOTORS

YAMAHA

ROHM  
SEMICONDUCTOR

Bクラススポンサー 40社

DIXCEL  
ADVANCED BRAKE TECHNOLOGY

ICHIKOH  
a Valeo company

HINO

dSPACE

ENEOS

IEC  
Invention  
Evolution  
Creativity

MathWorks®

ADVICOS

ANALOG  
DEVICES  
想像を超える可能性を  
AHEAD OF WHAT'S POSSIBLE™

enable  
株式会社 アネブル

ALTAIR

ANZEN  
安全自動車株式会社

WITZENMANN

H  
one  
Exceed expectations

EXEDY

CLUTCH  
TECHNOLOGY  
(F.C.C.)

エフティテクノ株式会社

Autoliv

ONO SOKKI

KYGNUS

KOBELCO

Jatco  
The mission is passion.

ZUKEN  
The Partner For Success

スチロ化学

住友電装  
Connect with the Best

SEKISUIKASEI

SONY

TADANO

T-Tech

TOKYO R&D Group  
PUES EV TOKYO RSD COMPOSITE JAPAN HYORO

TMS トヨタ東日本

日産車体

NISSCO  
WOWING THE WORLD

日本交通

NHKニッパツ  
日本発条株式会社

Mazda E&T  
Mazda Engineering & Technology Co.,LTD.

MARELLI

IKUNI

MITSUBOSHI

YAZAKI

Cクラススポンサー 56社

